

## 第5章 寡婦世帯

### 1 世帯数に関する統計整理

#### (1) 寡婦世帯の出現率

平成30年8月1日現在の沖縄県の寡婦世帯の数は10,061世帯と推計され、県内の総世帯数591,388世帯に占める割合(出現率)は、1.70%となっている。前回(平成25年度)の調査では、寡婦世帯数が6,817世帯で、出現率が1.25%となっており、いずれも増加傾向となっている。

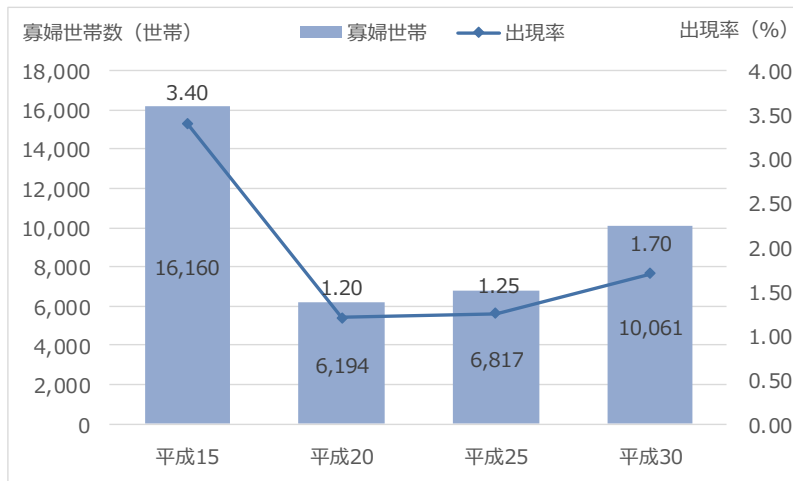
市部と町村部に分けてその出現率を見ると、市部が1.70%、町村部が1.72%となっており、概ね同率となっている。平成25年度に比べて、市部では増加している。

	平成15年度		平成20年度		平成25年度		平成30年度	
	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)
世帯総数 A	474,797	-	516,727	-	547,288	-	591,388	-
市部 B	346,215	-	406,453	-	430,068	-	463,688	-
郡部 C	128,582	-	110,274	-	117,220	-	127,700	-
寡婦世帯 a" (出現率 a"/A)	16,160	3.40	6,194	1.20	6,817	1.25	10,061	1.70
市部 b" (出現率 b"/B)	13,918	4.02	4,957	1.22	4,738	1.10	7,861	1.70
郡部 c" (出現率 c"/C)	2,242	1.74	1,237	1.12	2,079	1.77	2,200	1.72

※平成25年より以前の値については沖縄県福祉保健部『沖縄県ひとり親世帯等実態調査報告書』(平成26年3月)より転載

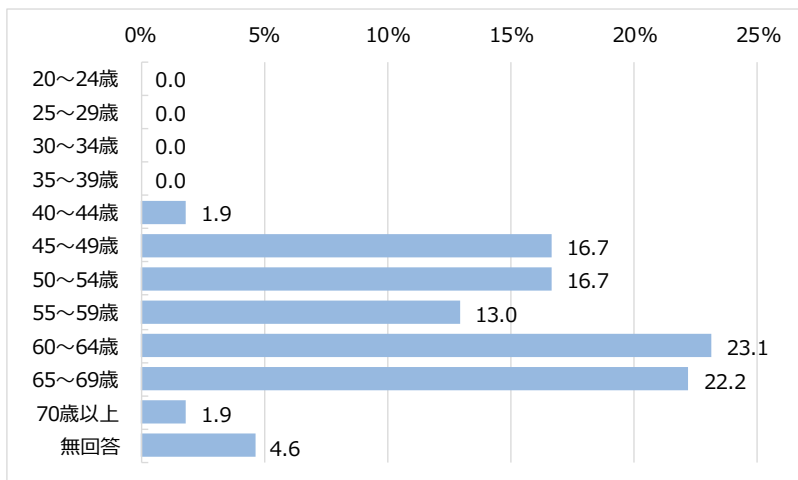
※平成30年の値については今回調査を元に算出。世帯数については「沖縄県の推計人口」の平成30年8月1日現在の「市町村別人口総数及び世帯数」より

※出現率は、市部・郡部別の世帯について、世帯総数を100とした場合の、母子世帯、父子世帯、寡婦世帯、養育者世帯の割合である

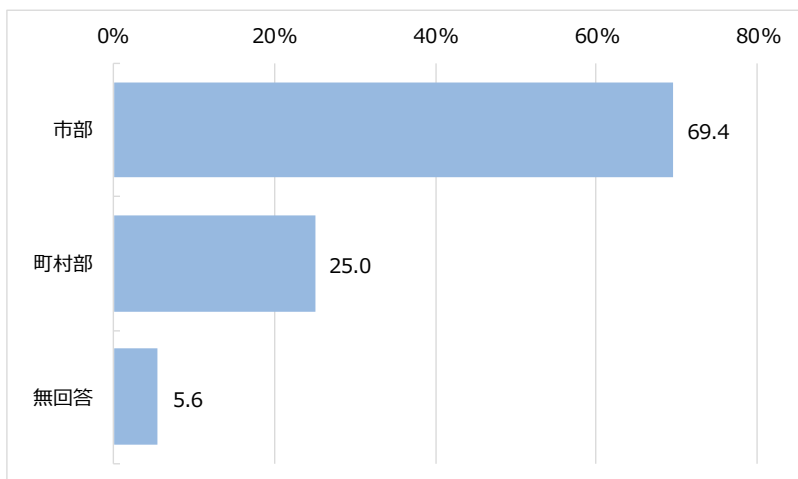


## 2 回答者属性

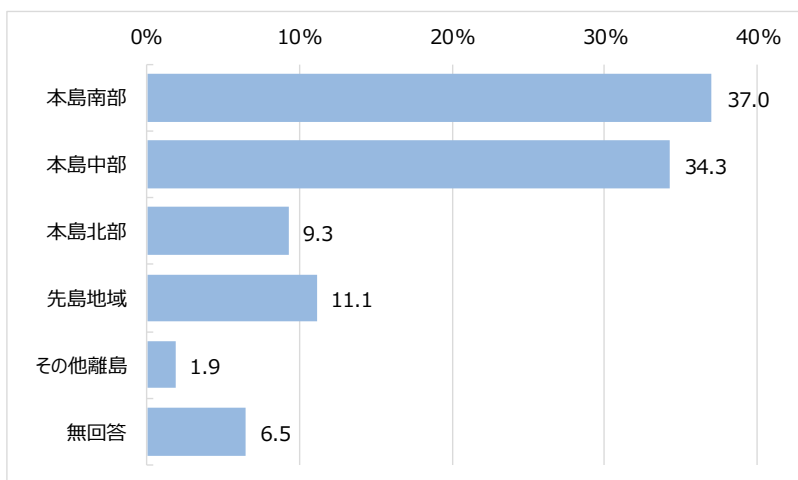
### (1) 現在の年齢



### (2) お住まいの市町村



### (3) 居住地域



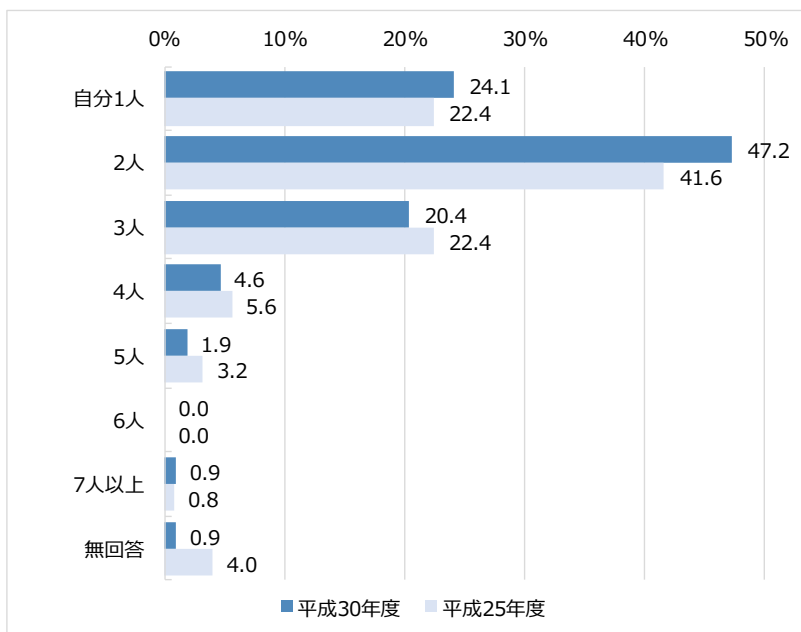
### 3 家庭について

#### (1) 一緒に生活している家族の人数 (SA)

n=108

問2-1 あなたと一緒に生活している家族は、あなたを含めて何人ですか。(1つに○)

「2人」が47.2%で最も多く、次いで「自分1人」が24.1%、「3人」が20.4%となっている。  
 経年変化で見ると、平成25年度に比べて「2人」が5.6ポイント増加している。



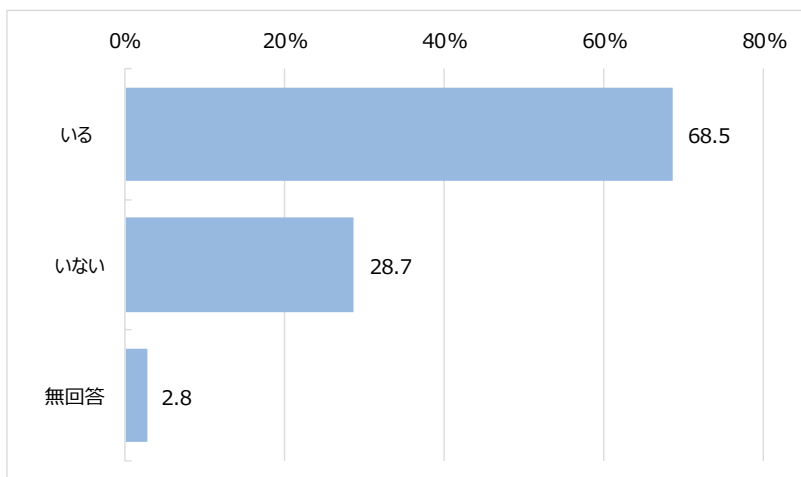
	n	自分1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	無回答
全体	108	24.1	47.2	20.4	4.6	1.9	0.0	0.9	0.9
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45~49歳	18	16.7	44.4	27.8	11.1	0.0	0.0	0.0
	50~54歳	18	16.7	38.9	38.9	5.6	0.0	0.0	0.0
	55~59歳	14	14.3	64.3	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0
	60~64歳	25	20.0	64.0	12.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	65~69歳	24	50.0	25.0	12.5	4.2	4.2	0.0	4.2
70歳以上	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	26.7	45.3	18.7	4.0	2.7	0.0	1.3
	町村部	27	14.8	55.6	22.2	7.4	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	40	17.5	50.0	20.0	2.5	5.0	0.0	2.5
	本島中部	37	35.1	43.2	18.9	2.7	0.0	0.0	0.0
	本島北部	10	0.0	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	33.3	41.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

(2) 生計を共にしている 20 歳以上の子どもの有無 (SA)

n=108

問2-2 あなたと生計をともにしている「20 歳以上」のお子さんがありますか。(1つに○)

「いる」が 68.5%を占めている。



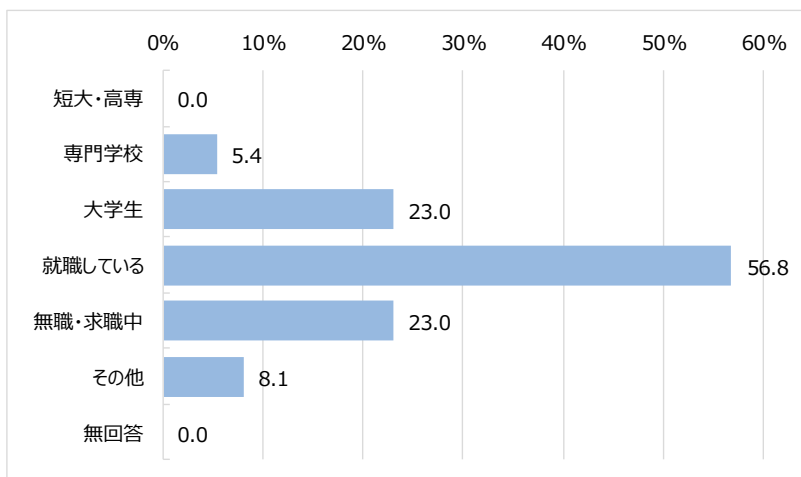
	n	いる	いない	無回答
全体	108	68.5	28.7	2.8
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0
	40~44歳	2	100.0	0.0
	45~49歳	18	83.3	16.7
	50~54歳	18	83.3	16.7
	55~59歳	14	71.4	28.6
	60~64歳	25	64.0	28.0
	65~69歳	24	50.0	45.8
	70歳以上	2	100.0	0.0
市・町村部	市部	75	73.3	25.3
	町村部	27	63.0	29.6
地域	本島南部	40	72.5	22.5
	本島中部	37	67.6	32.4
	本島北部	10	50.0	50.0
	先島地域	12	83.3	16.7
	その他離島	2	50.0	0.0

(3) 就学・就労別の20歳以上の子どもの有無 (MA)

n=74

問2-3 お子さん(20歳以上)の人数について、就学・就労別にお答えください。(数字を記入)

「就職している」が56.8%で最も多く、次いで「大学生」「無職・休職中」が23.0%で並んだ。



		n	短大・高専	専門学校	大学生	就職している	無職・求職中	その他	無回答
全体		74	0.0	5.4	23.0	56.8	23.0	8.1	0.0
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	45~49歳	15	0.0	13.3	26.7	53.3	20.0	6.7	0.0
	50~54歳	15	0.0	6.7	46.7	46.7	20.0	6.7	0.0
	55~59歳	10	0.0	0.0	30.0	80.0	20.0	0.0	0.0
	60~64歳	16	0.0	0.0	6.3	68.8	18.8	12.5	0.0
	65~69歳	12	0.0	0.0	0.0	58.3	33.3	16.7	0.0
	70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	55	0.0	3.6	21.8	56.4	29.1	7.3	0.0
	町村部	17	0.0	5.9	23.5	64.7	5.9	11.8	0.0
地域	本島南部	29	0.0	0.0	13.8	75.9	13.8	6.9	0.0
	本島中部	25	0.0	8.0	28.0	36.0	32.0	8.0	0.0
	本島北部	5	0.0	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	0.0
	先島地域	10	0.0	0.0	20.0	70.0	20.0	10.0	0.0
	その他離島	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 子ども以外の同居人 (MA)

n=108

問2-4 お子さん以外に同居している方をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

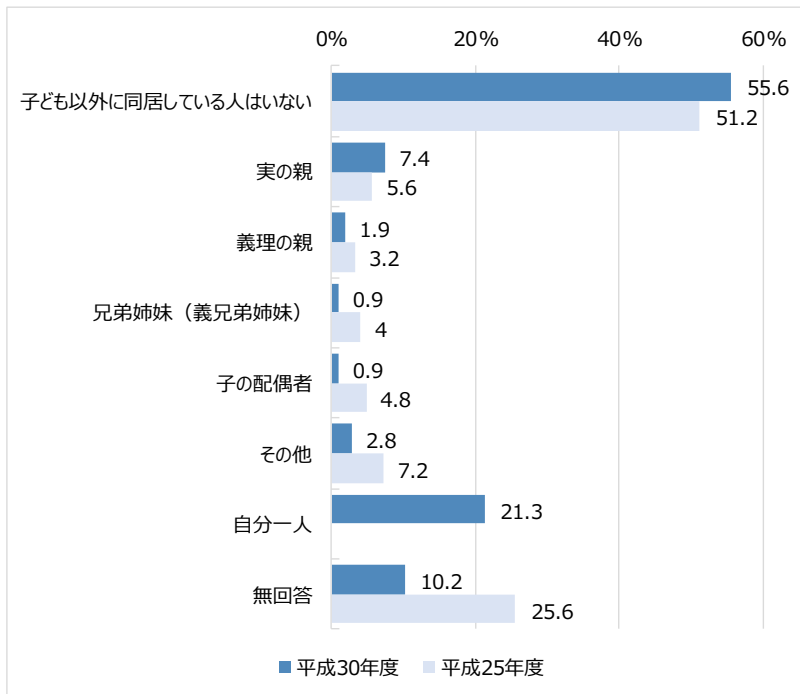
「子ども以外に同居している人はいない」が 55.6%で最も多く、次いで「自分 1 人」が 21.3%となっている。

経年変化で見ると、平成 25 年度に比べて「子ども以外に同居している人はいない」が 4.4 ポイント増加している。

年齢別で見ると、65~69 歳において「子ども以外に同居している人はいない」が少なくなっている。

市・町村部別で見ると、市部において「自分一人」が、やや多くなっている。

地域別で見ると、本島中部において「自分一人」が多くなっている。また、北部地域においては回答者全員が「子ども以外に同居している人はいない」となっている。



	n	子ども以外に同居している人はいない	実の親	義理の親	兄弟姉妹 (義兄弟姉妹)	子の配偶者	その他	自分一人	無回答
全体	108	55.6	7.4	1.9	0.9	0.9	2.8	21.3	10.2
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	45~49歳	18	77.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	16.7
	50~54歳	18	77.8	5.6	0.0	5.6	0.0	16.7	0.0
	55~59歳	14	57.1	14.3	7.1	0.0	0.0	7.1	14.3
	60~64歳	25	56.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0	20.0
	65~69歳	24	29.2	0.0	4.2	0.0	4.2	8.3	50.0
70歳以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	53.3	5.3	1.3	0.0	1.3	22.7	13.3
	町村部	27	70.4	3.7	3.7	3.7	0.0	14.8	3.7
地域	本島南部	40	55.0	5.0	2.5	0.0	2.5	17.5	12.5
	本島中部	37	54.1	5.4	2.7	0.0	0.0	29.7	5.4
	本島北部	10	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	その他離島	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0

## 4 あなたの仕事について

### (1) 仕事で重視すること(SA)

n=108

問3-1 仕事に対して、どのようなことを重視しますか。(あてはまるもの全てに○)

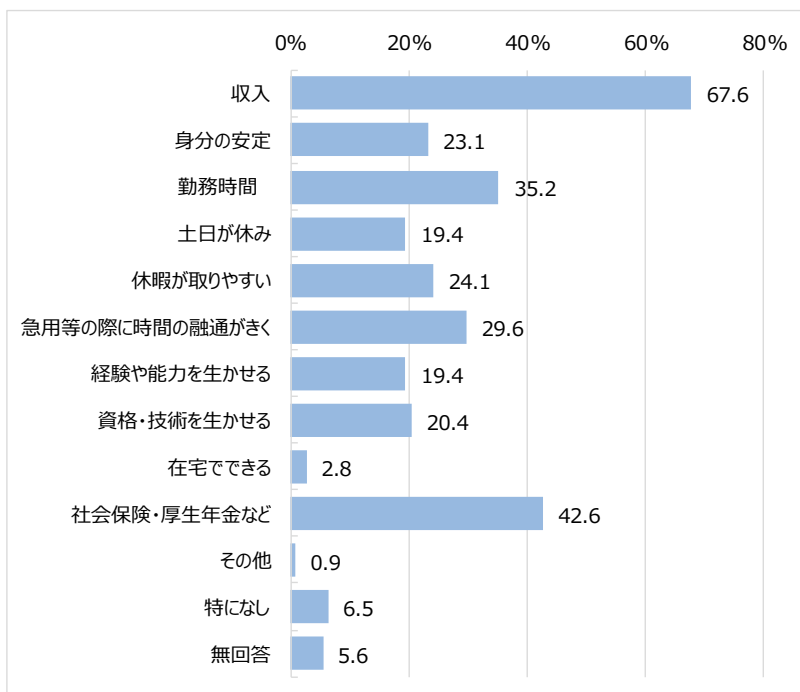
「収入」が67.6%で最も多く、次いで「社会保険・厚生年金など」が42.6%、「勤務時間」が35.2%と続いた。

年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ「収入」が少なくなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島北部において「収入」が多くなっている。

問2-4とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。問4-6とのクロス集計で見ると、生活が苦しいと感じている人ほど「収入」が多くなっている。



	n	収入	身分の安定	勤務時間	土日が休み	休暇が取りやすい	急用等の際に時間の融通がさく	経験や能力を生かせる	資格・技術を生かせる	在宅でできる	社会保険・厚生年金など
全体	108	67.6	23.1	35.2	19.4	24.1	29.6	19.4	20.4	2.8	42.6
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	50.0
	45～49歳	18	88.9	22.2	50.0	33.3	38.9	33.3	38.9	50.0	5.6
	50～54歳	18	77.8	27.8	27.8	27.8	22.2	16.7	16.7	16.7	0.0
	55～59歳	14	78.6	28.6	42.9	21.4	42.9	42.9	21.4	7.1	0.0
	60～64歳	25	60.0	28.0	40.0	12.0	12.0	36.0	24.0	24.0	0.0
	65～69歳	24	45.8	16.7	25.0	8.3	16.7	16.7	4.2	8.3	8.3
	70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	75	66.7	22.7	41.3	17.3	25.3	32.0	20.0	18.7	4.0
	町村部	27	70.4	25.9	22.2	22.2	22.2	22.2	18.5	25.9	0.0
地域	本島南部	40	67.5	27.5	35.0	15.0	22.5	22.5	22.5	20.0	2.5
	本島中部	37	56.8	13.5	43.2	16.2	27.0	37.8	13.5	27.0	5.4
	本島北部	10	90.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	30.0	10.0	0.0
	先島地域	12	75.0	25.0	33.3	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0
	その他離島	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

	n	その他	特になし	無回答
全体	108	0.9	6.5	5.6
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0
	40～44歳	2	0.0	0.0
	45～49歳	18	0.0	0.0
	50～54歳	18	0.0	5.6
	55～59歳	14	0.0	0.0
	60～64歳	25	0.0	4.0
	65～69歳	24	4.2	12.5
	70歳以上	2	0.0	100.0
市・町村部	市部	75	0.0	8.0
	町村部	27	3.7	3.7
地域	本島南部	40	0.0	10.0
	本島中部	37	0.0	8.1
	本島北部	10	0.0	0.0
	先島地域	12	0.0	0.0
	その他離島	2	50.0	0.0

【問 2-4、問 4-6 とのクロス集計】

	n	収入	身分の安定	勤務時間	土日が休み	休暇が取りやすい	急用等の際に時間の融通がさく	経験や能力を生かせる	資格・技術を生かせる	在宅でできる
全体	108	67.6	23.1	35.2	19.4	24.1	29.6	19.4	20.4	2.8
おさん以外の同居	子ども以外に同居している人はいない	60	73.3	21.7	31.7	18.3	18.3	33.3	26.7	26.7
	実の親	8	62.5	25.0	37.5	37.5	37.5	37.5	12.5	12.5
	義理の親	2	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹（義兄弟姉妹）	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子の配偶者	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	自分一人	23	56.5	21.7	43.5	21.7	17.4	21.7	13.0	17.4
	暮らし	大変苦しい	13	92.3	46.2	53.8	46.2	30.8	30.8	23.1
苦しい	11	72.7	9.1	18.2	0.0	9.1	36.4	9.1	18.2	
やや苦しい	29	69.0	24.1	41.4	24.1	27.6	27.6	20.7	13.8	
ふつう	41	58.5	14.6	29.3	19.5	24.4	31.7	19.5	24.4	
ややゆとりがある	9	55.6	11.1	22.2	0.0	22.2	22.2	11.1	11.1	
ゆとりがある	5	80.0	80.0	60.0	0.0	20.0	20.0	40.0	60.0	

	n	社会保険・厚生年金など	その他	特になし	無回答
全体	108	42.6	0.9	6.5	5.6
おさん以外の同居	子ども以外に同居している人はいない	60	50.0	0.0	10.0
	実の親	8	50.0	0.0	0.0
	義理の親	2	50.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹（義兄弟姉妹）	1	100.0	0.0	0.0
	子の配偶者	1	100.0	0.0	0.0
	その他	3	0.0	0.0	33.3
	自分一人	23	30.4	4.3	0.0
	暮らし	大変苦しい	13	38.5	0.0
苦しい	11	45.5	0.0	9.1	
やや苦しい	29	48.3	0.0	6.9	
ふつう	41	39.0	2.4	9.8	
ややゆとりがある	9	22.2	0.0	0.0	
ゆとりがある	5	80.0	0.0	0.0	



(2) 現在の就労状況(SA)

n=108

問3-2 現在、就労していますか。(1つに○)

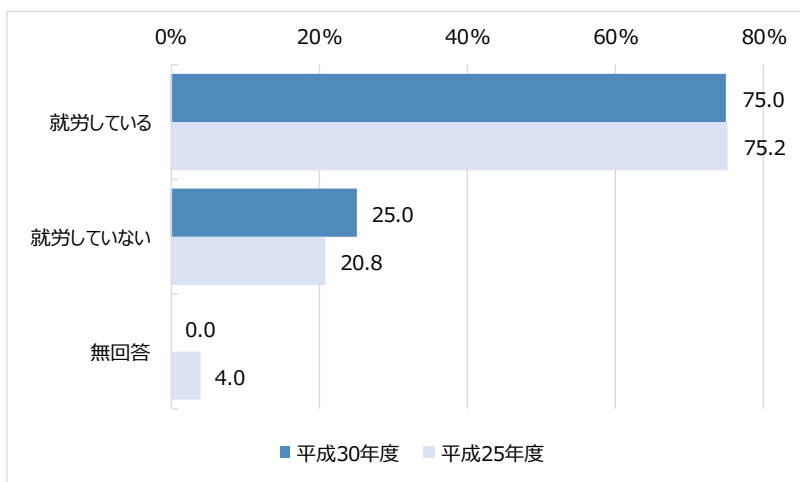
「就労している」が75.0%を占めている。

経年変化で見ると、「就労している」は0.2ポイント減少している。

年齢別で見ると、70歳以上を除いて50%を超えているが、年齢が高くなるほど「就労していない」が多くなっている。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。

問4-6とのクロス集計で見ると、生活が苦しい人で「就労している」が多くなっている。



	n	就労している	就労していない	無回答
全体	108	75.0	25.0	0.0
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0
	40~44歳	2	50.0	50.0
	45~49歳	18	94.4	5.6
	50~54歳	18	94.4	5.6
	55~59歳	14	85.7	14.3
	60~64歳	25	72.0	28.0
	65~69歳	24	50.0	50.0
70歳以上	2	0.0	100.0	
市・町村部	市部	75	70.7	29.3
	町村部	27	88.9	11.1
地域	本島南部	40	80.0	20.0
	本島中部	37	64.9	35.1
	本島北部	10	90.0	10.0
	先島地域	12	75.0	25.0
	その他離島	2	50.0	50.0

【問4-6とのクロス集計】

	n	就労している	就労していない	無回答
全体	108	75.0	25.0	0.0
暮らし	大変苦しい	13	92.3	7.7
	苦しい	11	81.8	18.2
	やや苦しい	29	69.0	31.0
	ふつう	41	75.6	24.4
	ややゆとりがある	9	55.6	44.4
	ゆとりがある	5	80.0	20.0

### (3) 仕事のかけもちの有無 (SA)

n=81、問 3-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問3-3 仕事を複数かけもちしていますか。(1つに○、1を選んだ方は全てのお仕事の数もお答えください)

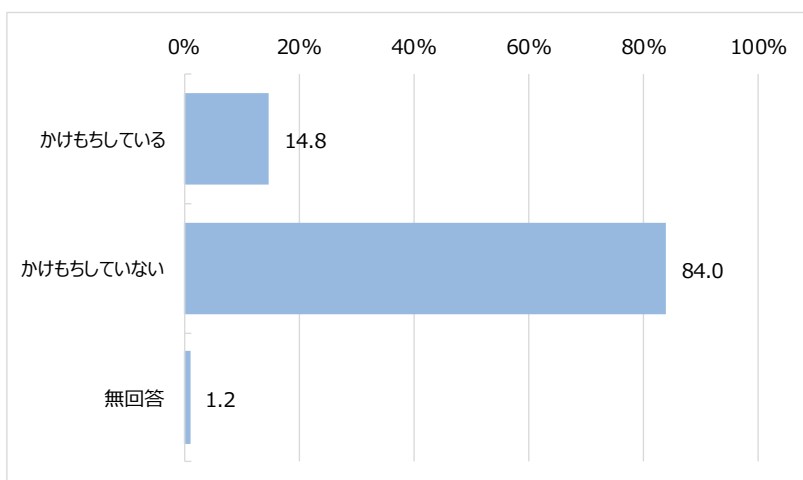
「かけもちしていない」が 84.0%を占めている。

年齢別で見ると、45～49 歳において「かけもちしている」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部において「かけもちしている」がやや多くなっている。

地域別では、特徴的な傾向は見られない。

問 3-4 とのクロス集計で見ると、サンプル数は少ないが「派遣社員(労働派遣事業所)」「自営業」で「かけもちしている」が多くなっている。問 4-6 とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。



		n	かけもちしている	かけもちしていない	無回答
全体		81	14.8	84.0	1.2
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	100.0	0.0
	45～49歳	17	29.4	70.6	0.0
	50～54歳	17	17.6	82.4	0.0
	55～59歳	12	0.0	100.0	0.0
	60～64歳	18	5.6	88.9	5.6
	65～69歳	12	16.7	83.3	0.0
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	53	18.9	79.2	1.9
	町村部	24	4.2	95.8	0.0
地域	本島南部	32	15.6	81.3	3.1
	本島中部	24	16.7	83.3	0.0
	本島北部	9	0.0	100.0	0.0
	先島地域	9	11.1	88.9	0.0
	その他離島	1	0.0	100.0	0.0

#### 【問 3-4 とのクロス集計】

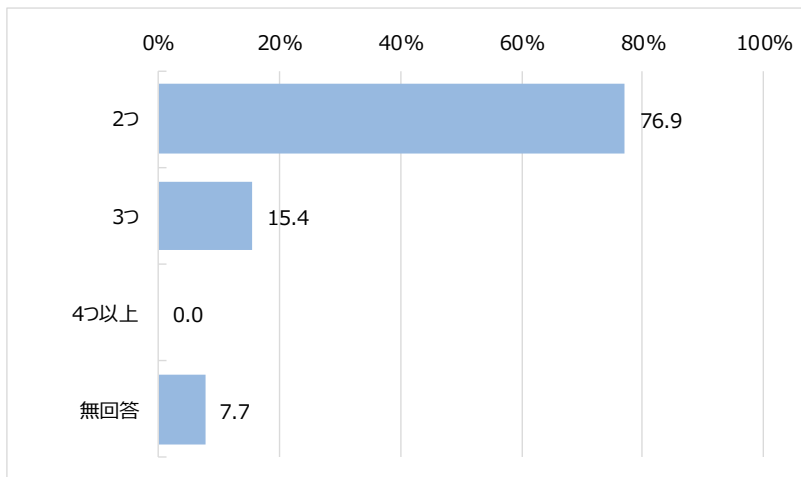
		n	かけもちしている	かけもちしていない	無回答
全体		81	14.8	84.0	1.2
働き方	正規の職員・従業員 (常勤勤労者)	32	6.3	93.8	0.0
	パート・アルバイト・臨時職	42	16.7	83.3	0.0
	派遣社員 (労働者派遣事業所)	2	50.0	50.0	0.0
	自営業	3	66.7	33.3	0.0
	家族事業者	0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0

かけもちしている仕事の数

n=13、問 3-3 で「1.かけもちしている」と回答した人のみ

「2つ」が76.9%を占めている。

問 3-4、問 4-6 とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。



		n	2つ	3つ	4つ以上	無回答
全体		13	76.9	15.4	0.0	7.7
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	5	100.0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	2	0.0	50.0	0.0	50.0
	65～69歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0
70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	11	72.7	18.2	0.0	9.1
	町村部	1	100.0	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	6	83.3	0.0	0.0	16.7
	本島中部	4	50.0	50.0	0.0	0.0
	本島北部	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0

【問 3-4、問 4-6 とのクロス集計】

		n	2つ	3つ	4つ以上	無回答
全体		13	76.9	15.4	0.0	7.7
働き方	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト・臨時職	7	85.7	14.3	0.0	0.0
	派遣社員 (労働者派遣事業所)	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	自営業	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	家族事業者	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	暮らし	大変苦しい	2	50.0	50.0	0.0
	苦しい	3	66.7	0.0	0.0	33.3
	やや苦しい	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	ふつう	4	75.0	25.0	0.0	0.0
	ややゆとりがある	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0	0.0

#### (4) 就労形態 (SA)

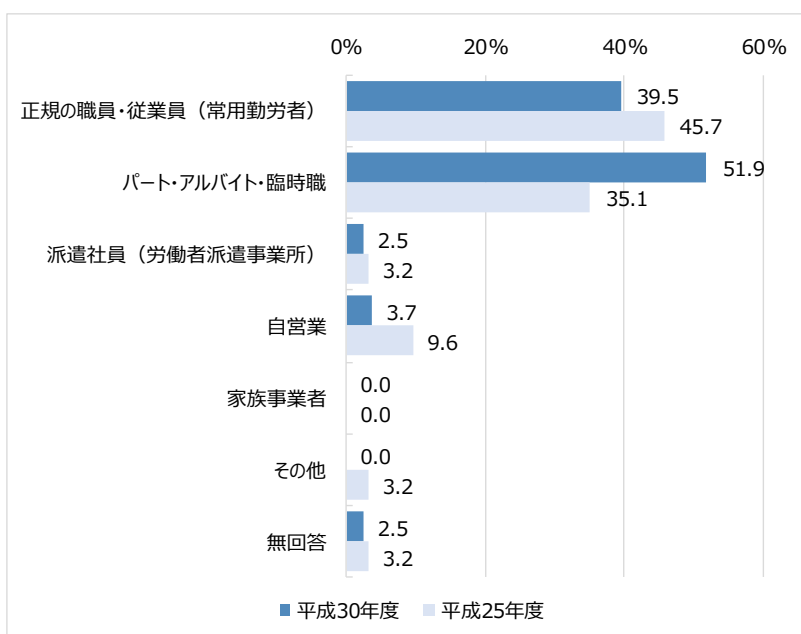
n=81、問 3-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

##### 問3-4 現在、どのような働き方をしていますか。(1つに○)

「パート・アルバイト・臨時職」が 51.9%で最も多く、次いで「正規の職員・従業員(常用勤労者)」が 39.5%と続いた。

経年変化で見ると、平成 25 年度に比べ、「パート・アルバイト・臨時職」は 16.8 ポイント増加、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」は 6.2 ポイント減少している。

年齢別で見ると、45～59 歳において「正規の職員・従業員(常用勤労者)」が多くなっている。  
市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。



	n	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	パート・アルバイト・臨時職	派遣社員 (労働者派遣事業所)	自営業	家族事業者	その他	無回答
全体	81	39.5	51.9	2.5	3.7	0.0	0.0	2.5
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	17	52.9	41.2	5.9	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	17	47.1	47.1	0.0	5.9	0.0	0.0
	55～59歳	12	58.3	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	18	33.3	44.4	5.6	5.6	0.0	11.1
	65～69歳	12	0.0	91.7	0.0	8.3	0.0	0.0
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	53	35.8	52.8	3.8	5.7	0.0	1.9
	町村部	24	45.8	50.0	0.0	0.0	0.0	4.2
地域	本島南部	32	37.5	53.1	3.1	3.1	0.0	3.1
	本島中部	24	37.5	54.2	4.2	4.2	0.0	0.0
	本島北部	9	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	9	44.4	44.4	0.0	11.1	0.0	0.0
	その他離島	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(5) 業種 (SA)

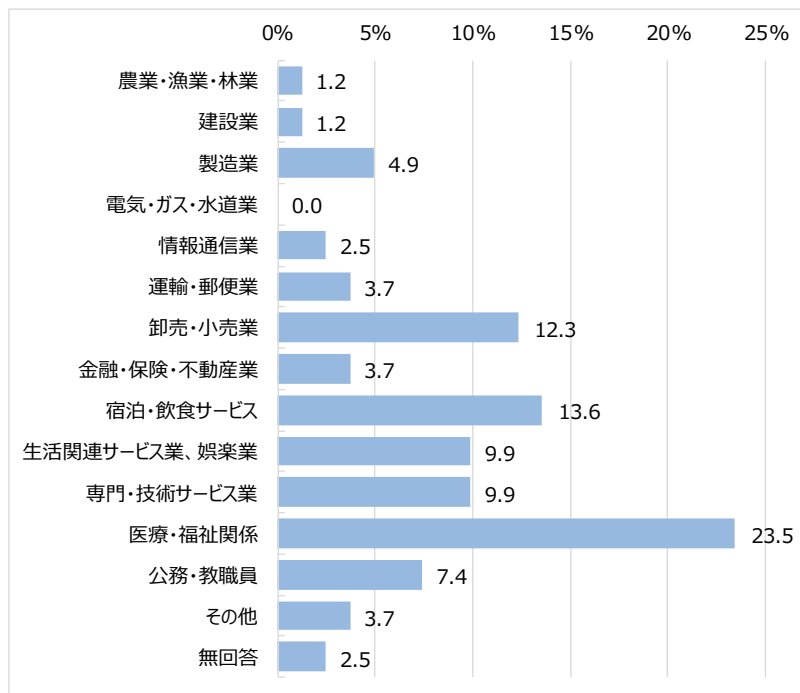
n=81、問 3-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問3-5 就労している業種を教えてください。(1つに〇)

「医療・福祉関係」が 23.5%で最も多く、次いで「宿泊・飲食サービス業」が 13.6%、「卸売・小売業」が 12.3%となっている。

年齢別、地域別では、特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、町村部において「医療・福祉関係」が特に多くなっている。



	n	農業・漁業・林業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸売・小売業	金融・保険・不動産業	宿泊・飲食サービス	生活関連サービス業、娯楽業
全体	81	1.2	1.2	4.9	0.0	2.5	3.7	12.3	3.7	13.6	9.9
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	45～49歳	17	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	11.8
	50～54歳	17	5.9	0.0	11.8	0.0	5.9	0.0	17.6	0.0	11.8
	55～59歳	12	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	0.0	16.7
	60～64歳	18	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	11.1	11.1	11.1
	65～69歳	12	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	25.0
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	53	1.9	0.0	1.9	0.0	3.8	1.9	11.3	5.7	17.0
	町村部	24	0.0	4.2	12.5	0.0	0.0	4.2	16.7	0.0	8.3
地域	本島南部	32	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	3.1	18.8	0.0	12.5
	本島中部	24	0.0	4.2	8.3	0.0	0.0	4.2	8.3	12.5	4.2
	本島北部	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1
	先島地域	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	専門・技術サービス業	医療・福祉関係	公務・教職員	その他	無回答
全体	81	9.9	23.5	7.4	3.7	2.5
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	17	0.0	47.1	11.8	0.0
	50～54歳	17	11.8	17.6	5.9	5.9
	55～59歳	12	16.7	8.3	8.3	8.3
	60～64歳	18	11.1	27.8	0.0	0.0
	65～69歳	12	8.3	8.3	8.3	8.3
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	53	11.3	15.1	7.5	5.7
	町村部	24	4.2	41.7	4.2	0.0
地域	本島南部	32	12.5	15.6	3.1	6.3
	本島中部	24	12.5	29.2	4.2	0.0
	本島北部	9	0.0	33.3	22.2	0.0
	先島地域	9	0.0	22.2	11.1	11.1
	その他離島	1	0.0	100.0	0.0	0.0

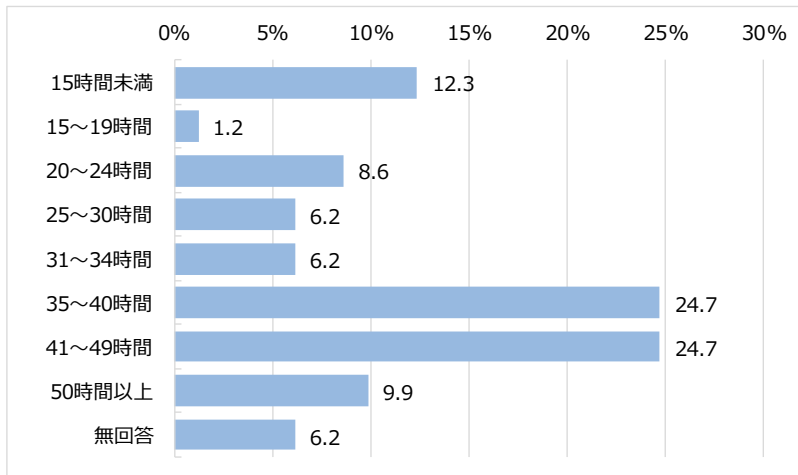
(6) 週間就業時間

n=81、問 3-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問3-6 1週間の就業時間を教えてください(1つに○)

「35～40 時間」と「41～49 時間」が共に 24.7%で最も多くなり、次いで「15 時間未満」が 12.3%と続いた。

問 4-6 とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。問 3-4 とのクロス集計で見ると「正規の職員・従業員(常用勤労者)」の就労時間が長い傾向が見られる。



	n	15時間未満	15～19時間	20～24時間	25～30時間	31～34時間	35～40時間	41～49時間	50時間以上	無回答
全体	81	12.3	1.2	8.6	6.2	6.2	24.7	24.7	9.9	6.2
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	17	0.0	0.0	0.0	11.8	5.9	29.4	29.4	17.6
	50～54歳	17	23.5	0.0	0.0	0.0	5.9	35.3	17.6	17.6
	55～59歳	12	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	33.3	41.7	0.0
	60～64歳	18	16.7	5.6	11.1	11.1	5.6	22.2	16.7	0.0
	65～69歳	12	16.7	0.0	25.0	8.3	16.7	8.3	16.7	8.3
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	53	11.3	1.9	13.2	5.7	5.7	22.6	28.3	7.5
	町村部	24	16.7	0.0	0.0	8.3	8.3	33.3	12.5	12.5
地域	本島南部	32	9.4	3.1	12.5	3.1	3.1	28.1	25.0	12.5
	本島中部	24	20.8	0.0	8.3	8.3	12.5	25.0	25.0	0.0
	本島北部	9	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	22.2	22.2	11.1
	先島地域	9	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	33.3	22.2	11.1
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

【問 3-4、問 4-6 とのクロス集計】

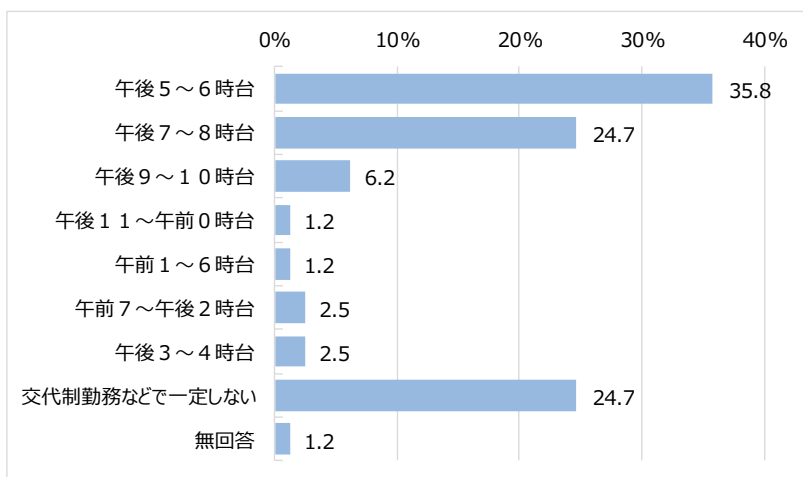
	n	15時間未満	15～19時間	20～24時間	25～30時間	31～34時間	35～40時間	41～49時間	50時間以上	無回答
全体	81	12.3	1.2	8.6	6.2	6.2	24.7	24.7	9.9	6.2
働き方	正規の職員・従業員(常用勤労者)	32	6.3	0.0	3.1	0.0	0.0	31.3	46.9	12.5
	パート・アルバイト・臨時職	42	14.3	0.0	14.3	11.9	11.9	23.8	9.5	7.1
	派遣社員(労働者派遣事業所)	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	自営業	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	家族事業者	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	暮らし	大変苦しい	12	25.0	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	16.7
苦しい	9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	33.3	33.3	0.0	
やや苦しい	20	20.0	0.0	10.0	5.0	5.0	35.0	5.0	15.0	
ふつう	31	6.5	3.2	12.9	6.5	6.5	19.4	35.5	6.5	
ややゆとりがある	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	20.0	
ゆとりがある	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	

(7) 平均帰宅時間 (SA)

n=81、問3-2で「1.就労している」と回答した人のみ

問3-7 平均の帰宅時間を教えてください。(「1」を選んだ方は、午前・午後に○をつけ、時間も記入)

「午後 5～6 時台」が 35.8%で最も多く、次いで「午後 7～8 時台」および「交代制勤務などで一定しない」が共に 24.7%で続いた。



	n	午後 5～6 時台	午後 7～8 時台	午後 9～10 時台	午後 11～午前 0 時台	午前 1～6 時台	午前 7～午後 2 時台	午後 3～4 時台	交代制勤務などで一定しない	無回答
全体	81	35.8	24.7	6.2	1.2	1.2	2.5	2.5	24.7	1.2
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	17	41.2	29.4	5.9	0.0	0.0	0.0	23.5	0.0
	50～54歳	17	41.2	29.4	11.8	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0
	55～59歳	12	41.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	41.7	0.0
	60～64歳	18	16.7	22.2	0.0	0.0	5.6	11.1	27.8	5.6
	65～69歳	12	25.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	53	32.1	22.6	9.4	1.9	1.9	3.8	26.4	1.9
	町村部	24	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0	0.0
地域	本島南部	32	21.9	28.1	15.6	3.1	0.0	3.1	25.0	3.1
	本島中部	24	41.7	20.8	0.0	0.0	0.0	4.2	29.2	0.0
	本島北部	9	33.3	44.4	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
	先島地域	9	55.6	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	33.3	0.0
	その他離島	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

<参考> 全国ひとり親世帯等調査の選択肢に合わせた集計結果

	n	正午～午後 6 時の間	午後 6～8 時の間	午後 8～10 時の間	午後 10～12 時の間	深夜 12 時以降	午前 6 時～正午の間	交代制勤務などで一定しない	無回答
全体	81	14.8	38.3	12.3	4.9	2.5	1.2	24.7	1.2
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	45～49歳	17	5.9	47.1	17.6	5.9	0.0	0.0	23.5
	50～54歳	17	0.0	47.1	23.5	11.8	0.0	0.0	17.6
	55～59歳	12	16.7	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	41.7
	60～64歳	18	27.8	27.8	0.0	0.0	5.6	5.6	27.8
	65～69歳	12	16.7	25.0	25.0	8.3	0.0	0.0	25.0
70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	53	13.2	34.0	11.3	7.5	3.8	1.9	26.4
	町村部	24	12.5	45.8	16.7	0.0	0.0	0.0	25.0
地域	本島南部	32	6.3	40.6	9.4	12.5	3.1	0.0	25.0
	本島中部	24	25.0	33.3	8.3	0.0	0.0	4.2	29.2
	本島北部	9	11.1	44.4	33.3	0.0	0.0	0.0	11.1
	先島地域	9	11.1	44.4	0.0	0.0	11.1	0.0	33.3
	その他離島	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



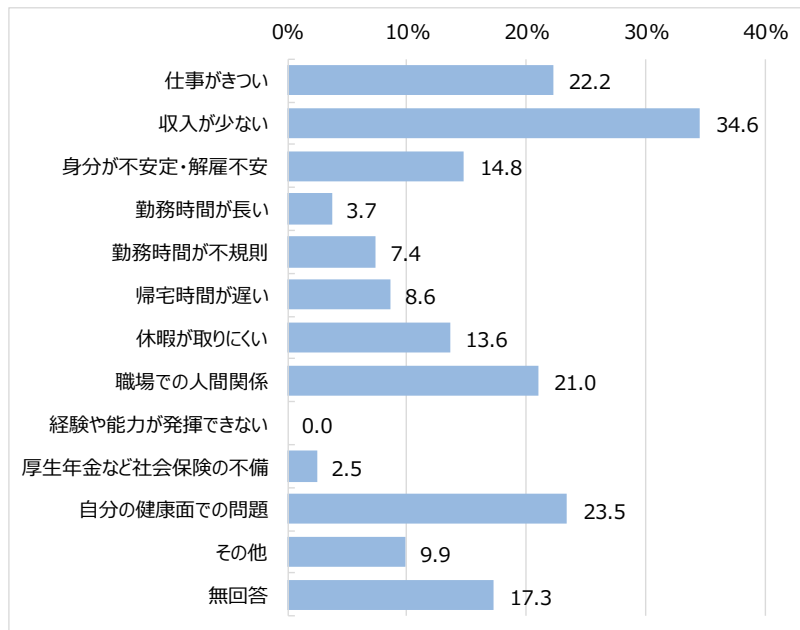
(8) 仕事のなやみ

n=81、問3-2で「1.就労している」と回答した人のみ

問3-8 仕事で悩んでいることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

「収入が少ない」が34.6%と最も多く、次いで「自分の健康面での問題」が23.5%、「仕事がきつい」が22.2%、「職場での人間関係」が21.0%と続いた。

年齢別で見ると、65～69歳において「自分の健康面での問題」が40%を超え大きくなっている。市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。



	n	仕事がつ い	収入が少な い	身分が不安 定・解雇不 安	勤務時間が 長い	勤務時間が 不規則	帰宅時間が 遅い	休暇が取り にくい	職場での人 間関係	経験や能力 が発揮でき ない	厚生年金な ど社会保険 の不備
全体	81	22.2	34.6	14.8	3.7	7.4	8.6	13.6	21.0	0.0	2.5
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	17	29.4	35.3	23.5	5.9	5.9	5.9	0.0	29.4	0.0
	50～54歳	17	23.5	41.2	17.6	0.0	11.8	11.8	11.8	17.6	0.0
	55～59歳	12	16.7	16.7	25.0	0.0	8.3	8.3	16.7	25.0	0.0
	60～64歳	18	22.2	22.2	11.1	5.6	0.0	5.6	16.7	22.2	0.0
	65～69歳	12	25.0	50.0	0.0	8.3	16.7	16.7	33.3	8.3	0.0
70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	53	22.6	32.1	15.1	3.8	7.5	9.4	15.1	17.0	0.0
	町村部	24	25.0	37.5	16.7	4.2	8.3	8.3	12.5	29.2	0.0
地域	本島南部	32	25.0	40.6	15.6	6.3	6.3	9.4	15.6	15.6	0.0
	本島中部	24	12.5	33.3	12.5	4.2	4.2	4.2	12.5	12.5	0.0
	本島北部	9	33.3	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	33.3	0.0
	先島地域	9	33.3	0.0	11.1	0.0	22.2	11.1	22.2	22.2	0.0
	その他離島	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

	n	自分の健康 面での問題	その他	無回答
全体	81	23.5	9.9	17.3
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	0.0
	45～49歳	17	11.8	23.5
	50～54歳	17	29.4	11.8
	55～59歳	12	33.3	8.3
	60～64歳	18	16.7	0.0
	65～69歳	12	41.7	8.3
70歳以上	0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	53	28.3	9.4
	町村部	24	16.7	12.5
地域	本島南部	32	25.0	9.4
	本島中部	24	16.7	16.7
	本島北部	9	22.2	11.1
	先島地域	9	33.3	0.0
	その他離島	1	100.0	0.0

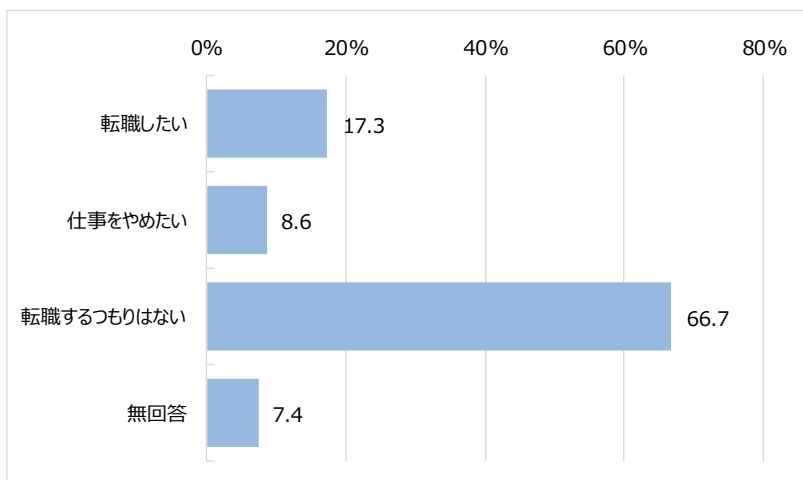
(9) 転職または退職意向の有無 (SA)

n=81、問3-2で「1.就労している」と回答した人のみ

問3-9 あなたは現在「転職したい」、または「仕事をやめたい」と思っていますか。(1つに○)

「転職するつもりはない」が66.7%で最も多くなっている一方、「転職したい」は17.3%、「仕事をやめたい」は8.6%となっている。

さまざまな質問とのクロス集計で見ると、生活が苦しいと感じている人において「転職したい」が多く、生活にゆとりがある人では「仕事をやめたい」が多くなっている。業種では「情報通信業」「宿泊・飲食サービス」において、「転職したい」が多くなっている。また「パート・アルバイト・臨時職」で「転職したい」が多くなっている。



	n	転職したい	仕事をやめたい	転職するつもりはない	無回答
全体	81	17.3	8.6	66.7	7.4
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	100.0	0.0	0.0
	45～49歳	17	11.8	0.0	88.2
	50～54歳	17	23.5	29.4	47.1
	55～59歳	12	25.0	8.3	50.0
	60～64歳	18	5.6	5.6	83.3
	65～69歳	12	16.7	0.0	66.7
	70歳以上	0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	53	18.9	7.5	66.0
	町村部	24	12.5	12.5	70.8
地域	本島南部	32	21.9	12.5	59.4
	本島中部	24	12.5	4.2	79.2
	本島北部	9	11.1	0.0	66.7
	先島地域	9	11.1	11.1	77.8
	その他離島	1	0.0	100.0	0.0

【問 3-4、問 3-5、問 4-6 とのクロス集計】

	n	転職したい	仕事をやめたい	転職するつもりはない	無回答	
全体	81	17.3	8.6	66.7	7.4	
働き方	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	32	9.4	15.6	71.9	3.1
	パート・アルバイト・臨時職	42	26.2	2.4	61.9	9.5
	派遣社員 (労働者派遣事業所)	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	自営業	3	0.0	33.3	33.3	33.3
	家族事業者	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0
業種	農業・漁業・林業	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	建設業	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	製造業	4	25.0	25.0	50.0	0.0
	電気・ガス・水道業	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	運輸・郵便業	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	卸売・小売業	10	10.0	30.0	50.0	10.0
	金融・保険・不動産業	3	33.3	0.0	66.7	0.0
	宿泊・飲食サービス	11	45.5	0.0	45.5	9.1
	生活関連サービス業、娯楽業	8	0.0	0.0	100.0	0.0
	専門・技術サービス業	8	12.5	0.0	62.5	25.0
	医療・福祉関係	19	5.3	5.3	84.2	5.3
	公務・教職員	6	33.3	0.0	50.0	16.7
	その他	3	33.3	33.3	33.3	0.0
	暮らし	大変苦しい	12	33.3	8.3	58.3
苦しい		9	33.3	0.0	66.7	0.0
やや苦しい		20	20.0	5.0	60.0	15.0
ふつう		31	9.7	9.7	71.0	9.7
ややゆとりがある		5	0.0	20.0	80.0	0.0
ゆとりがある	4	0.0	25.0	75.0	0.0	

(10)現在就労していない理由 (MA)

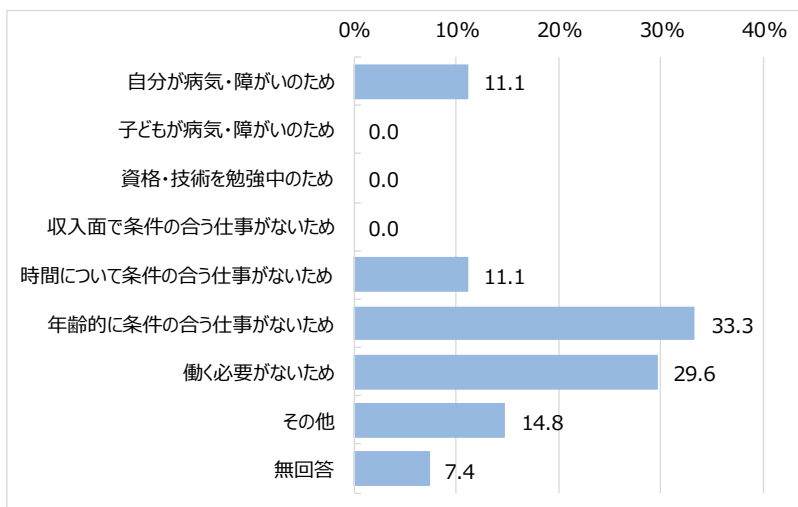
n=27、問 3-2 で「2.就労していない」と回答した人のみ

問3-10 あなたが現在、就労していない主な理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「年齢的に条件の合う仕事がないため」が 33.3%で最も多く、次いで「働く必要がないため」が 29.6%となっている。

年齢別で見ると、年齢が高い層において、「年齢的に条件の合う仕事がないため」や「働く必要がないため」が多くなっている。

市・町村部・地域別では特徴的な傾向は見られない。



	n	自分が病気・障がいのため	子どもが病気・障がいのため	資格・技術を勉強中のため	収入面で条件の合う仕事がないため	時間について条件の合う仕事がないため	年齢的に条件の合う仕事がないため	働く必要がないため	その他	無回答	
全体	27	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	33.3	29.6	14.8	7.4	
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	40～44歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	45～49歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	50～54歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	55～59歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	
	60～64歳	7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	57.1	28.6	0.0	
	65～69歳	12	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	25.0	8.3
70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
市・町村部	市部	22	13.6	0.0	0.0	0.0	13.6	27.3	27.3	13.6	9.1
	町村部	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
地域	本島南部	8	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	37.5	12.5	0.0
	本島中部	13	15.4	0.0	0.0	0.0	7.7	30.8	23.1	23.1	15.4
	本島北部	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	先島地域	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

### (11)今後の就労希望の有無 (SA)

n=27、問 3-2 で「2.就労していない」と回答した人のみ

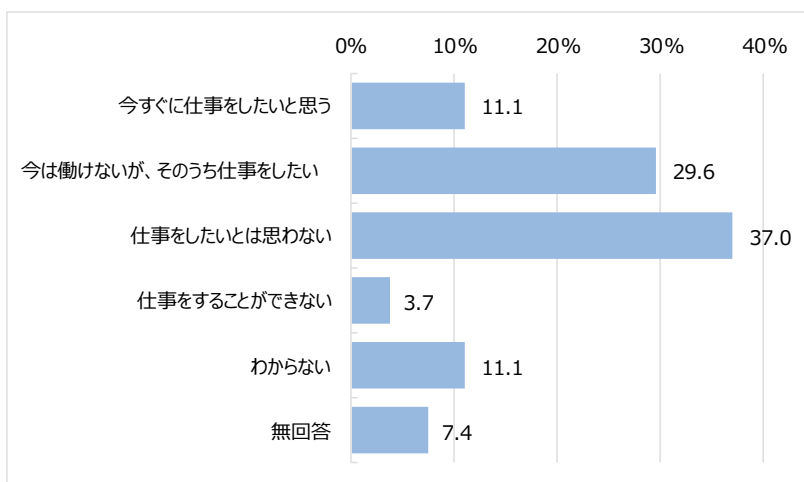
問3-11 あなたは今後、仕事につきたいと思いますか。(1つに○、「1」を選んだ方は a~b にも○)

「仕事をしたいとは思わない」が 37.0%で最も多く、次いで「今は働けないが、そのうち仕事をしたい」が 29.6%となっている。

年齢別で見ると、45~64 歳において「今は働けないが、そのうち仕事をしたい」が多くなっており、65 歳以上においては「仕事をしたいとは思わない」が多くなっている。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。

問 4-6 とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。



	n	今すぐに仕事をしたいと思う	今は働けないが、そのうち仕事をしたい	仕事をしたいとは思わない	仕事をすることができない	わからない	無回答
全体	27	11.1	29.6	37.0	3.7	11.1	7.4
年齢							
40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40~44歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
45~49歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50~54歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
55~59歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
60~64歳	7	14.3	42.9	28.6	0.0	14.3	0.0
65~69歳	12	8.3	8.3	58.3	8.3	8.3	8.3
70歳以上	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
市・町村部							
市部	22	13.6	31.8	36.4	4.5	4.5	9.1
町村部	3	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
地域							
本島南部	8	0.0	12.5	50.0	12.5	25.0	0.0
本島中部	13	7.7	46.2	30.8	0.0	0.0	15.4
本島北部	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
先島地域	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
その他離島	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

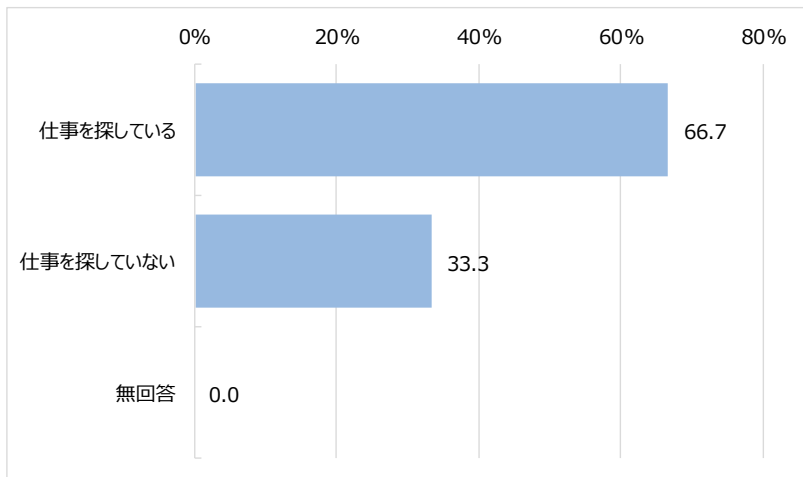
### 【問 4-6 とのクロス集計】

	n	今すぐに仕事をしたいと思う	今は働けないが、そのうち仕事をしたい	仕事をしたいとは思わない	仕事をすることができない	5. わからない	無回答
全体	27	11.1	29.6	37.0	3.7	11.1	7.4
暮らし							
大変苦しい	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
苦しい	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
やや苦しい	9	22.2	44.4	0.0	11.1	11.1	11.1
ふつう	10	0.0	30.0	50.0	0.0	20.0	0.0
ややゆとりがある	4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
ゆとりがある	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

求職活動の有無 (SA)

n=3、問 3-11 で「1.今すぐに仕事をしたいと思う」と回答した人のみ

サンプル数は少ないが、「仕事を探している」が 66.7%となり、「仕事を探していない」は 33.3%となっている。



		n	仕事を探している	仕事を探していない	無回答
全体		3	66.7	33.3	0.0
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	100.0	0.0	0.0
	45～49歳	0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	1	0.0	100.0	0.0
	65～69歳	1	100.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	3	66.7	33.3	0.0
	町村部	0	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	0	0.0	0.0	0.0
	本島中部	1	100.0	0.0	0.0
	本島北部	0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	2	50.0	50.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0

(12)ひとり親になった前後の仕事や働き方の変化の有無 (SA)

n=108

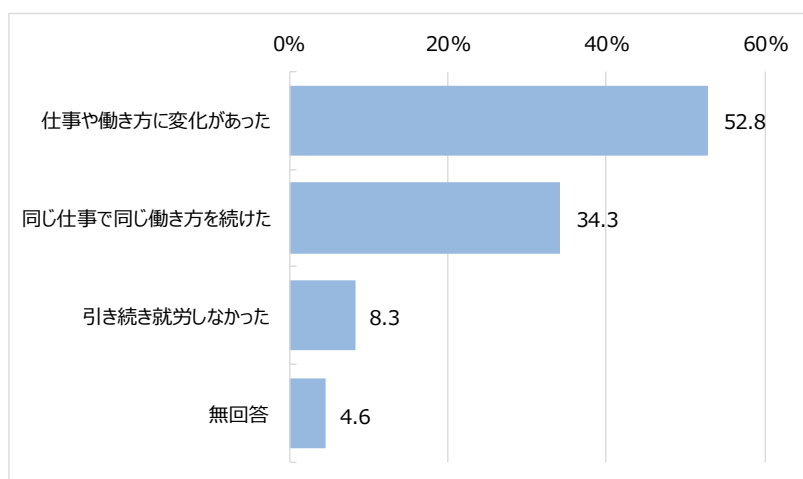
問3-12 ひとり親になった前後で、仕事や働き方に変化はありましたか。(1つに○)

「仕事や働き方に変化があった」が 52.8%となり、「同じ仕事で同じ働き方を続けた」は 34.3%となっている。「引き続き就労しなかった」は 8.3%となっている。

年齢別で見ると、55～64 歳において「同じ仕事で同じ働き方を続けた」が多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別見ると、先島地域において「同じ仕事で同じ働き方を続けた」が多くなっている。



		n	仕事や働き方に変化があった	同じ仕事で同じ働き方を続けた	引き続き就労しなかった	無回答
全体		108	52.8	34.3	8.3	4.6
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	18	72.2	27.8	0.0	0.0
	50～54歳	18	72.2	27.8	0.0	0.0
	55～59歳	14	42.9	50.0	7.1	0.0
	60～64歳	25	36.0	44.0	12.0	8.0
	65～69歳	24	58.3	16.7	16.7	8.3
70歳以上	2	0.0	50.0	50.0	0.0	
市・町村部	市部	75	50.7	36.0	9.3	4.0
	町村部	27	66.7	22.2	7.4	3.7
地域	本島南部	40	57.5	32.5	2.5	7.5
	本島中部	37	56.8	29.7	10.8	2.7
	本島北部	10	60.0	40.0	0.0	0.0
	先島地域	12	33.3	41.7	25.0	0.0
	その他離島	2	50.0	0.0	50.0	0.0

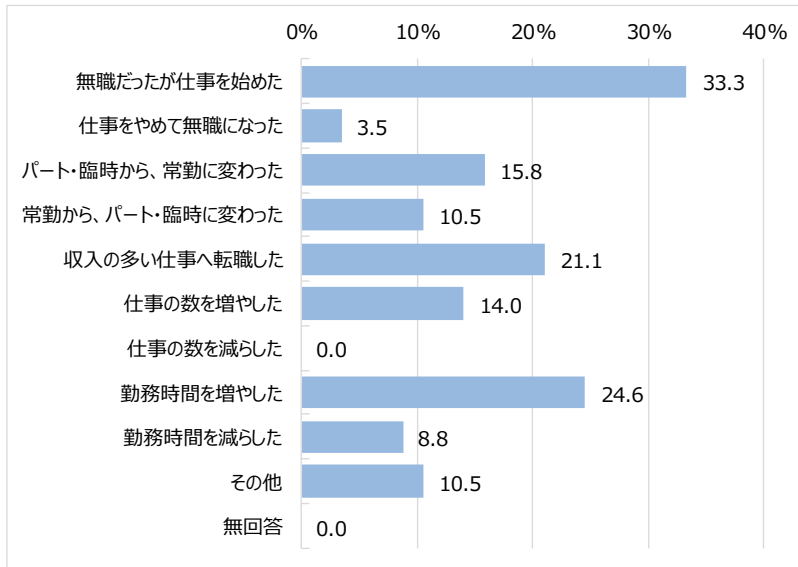


(13)働き方の変化の内容

n=57、問3-12で「1.仕事や働き方に変化があった」と回答した人のみ

問3-13 ひとり親になった前後での、お仕事の変化の内容を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「無職だったが仕事を始めた」が 33.3%で最も多く、次いで「勤務時間を増やした」が 24.6%、「収入の多い仕事へ転職した」が 21.1%となっている。



	n	無職だったが仕事を始めた	仕事をやめて無職になった	パート・臨時から、常勤に変わった	常勤から、パート・臨時に変わった	収入の多い仕事へ転職した	仕事の数を増やした	仕事の数を減らした	勤務時間を増やした	勤務時間を減らした	その他
全体	57	33.3	3.5	15.8	10.5	21.1	14.0	0.0	24.6	8.8	10.5
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	45～49歳	13	38.5	0.0	15.4	7.7	30.8	23.1	0.0	30.8	15.4
	50～54歳	13	30.8	7.7	15.4	7.7	7.7	7.7	0.0	38.5	7.7
	55～59歳	6	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0
	60～64歳	9	11.1	0.0	33.3	22.2	22.2	0.0	0.0	11.1	22.2
	65～69歳	14	42.9	7.1	14.3	14.3	21.4	21.4	0.0	14.3	0.0
70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	38	31.6	5.3	7.9	13.2	21.1	15.8	0.0	23.7	7.9
	町村部	18	33.3	0.0	33.3	5.6	22.2	11.1	0.0	27.8	11.1
地域	本島南部	23	52.2	0.0	13.0	4.3	26.1	21.7	0.0	26.1	4.3
	本島中部	21	23.8	9.5	23.8	9.5	23.8	14.3	0.0	4.8	9.5
	本島北部	6	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0	16.7
	先島地域	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	その他離島	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

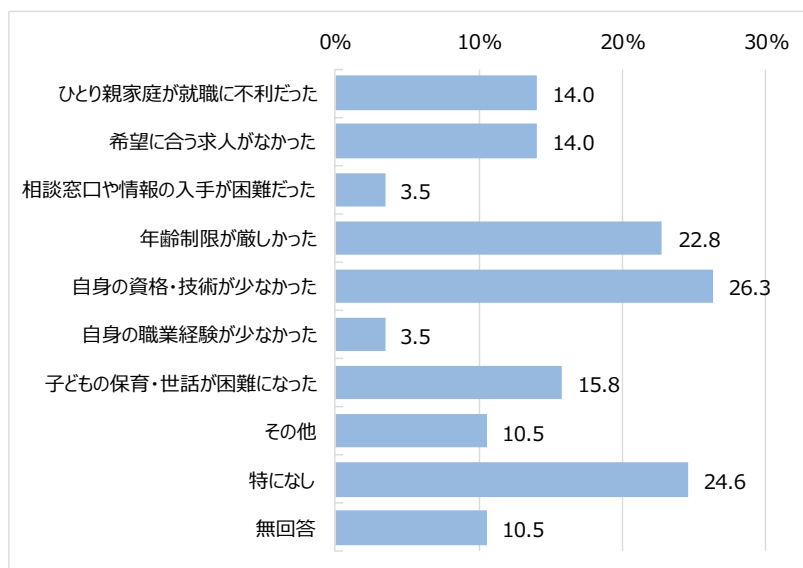
	n	無回答
全体	57	0.0
年齢	40歳未満	0
	40～44歳	2
	45～49歳	13
	50～54歳	13
	55～59歳	6
	60～64歳	9
	65～69歳	14
70歳以上	0	
市・町村部	市部	38
	町村部	18
地域	本島南部	23
	本島中部	21
	本島北部	6
	先島地域	4
	その他離島	1

(14)仕事や働き方に困難を感じた理由 (MA)

n=57、問 3-12 で「1.仕事や働き方に変化があった」と回答した人のみ

問3-14 ひとり親になった前後で、どのような困難を感じましたか。(〇は2つまで)

「自身の資格・技術が少なかった」が 26.3%で最も多く、次いで「特になし」が 24.6%、「年齢制限が厳しかった」が 22.8%と続いた。



	n	ひとり親家庭が就職に不利だった	希望に合う求人がなかった	相談窓口や情報の入手が困難だった	年齢制限が厳しかった	自身の資格・技術が少なかった	自身の職業経験が少なかった	子どもの保育・世話が困難になった	その他	特になし	無回答
全体	57	14.0	14.0	3.5	22.8	26.3	3.5	15.8	10.5	24.6	10.5
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	45～49歳	13	15.4	0.0	0.0	23.1	23.1	7.7	0.0	30.8	30.8
	50～54歳	13	15.4	23.1	0.0	7.7	15.4	0.0	23.1	7.7	30.8
	55～59歳	6	16.7	50.0	0.0	33.3	33.3	0.0	50.0	16.7	0.0
	60～64歳	9	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	22.2
	65～69歳	14	14.3	0.0	7.1	50.0	50.0	7.1	7.1	0.0	21.4
70歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	38	13.2	13.2	5.3	28.9	34.2	5.3	15.8	5.3	23.7
	町村部	18	16.7	16.7	0.0	11.1	11.1	0.0	16.7	22.2	22.2
地域	本島南部	23	13.0	17.4	4.3	30.4	30.4	4.3	26.1	8.7	21.7
	本島中部	21	19.0	14.3	4.8	28.6	23.8	4.8	9.5	4.8	19.0
	本島北部	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	33.3
	先島地域	4	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0
	その他離島	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

(15)現在取得している資格等、仕事に役立ったもの、取得したいと考えているもの (MA)

n=108

問3-15 あなたが現在取得している資格等、その中で仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○を記入してください。

「取得している」で見ると、「普通自動車二種免許」が 24.1%で最も多く、次いで「簿記」が 21.3%、「パソコン(エクセル、ワードなど)」が 15.7%と続いた。

「取得している資格」のうち「役立っている」を見ると、「簿記」が 13.0%、「パソコン基礎(エクセル、ワードなど)」および「普通自動車第二種免許」が 11.1%となっている。

「取得したい」で見ると、「パソコン基礎(エクセル、ワードなど)」が 13.0%で多くなっており、次いで「外国語検定」が 8.3%、「エステティシャン・美容関係」が 6.5%となっている。

	取得している	役立っている	取得したい
教員・保育士など	10.2	9.3	2.8
看護師・准看護師	8.3	4.6	1.9
理容師・美容師	2.8	0.9	0.9
エステティシャン・美容関係	0.0	0.0	6.5
医療事務	6.5	2.8	1.9
医師・薬剤師	0.9	0.9	0.0
理学療法士・作業療法士	0.0	0.0	1.9
土木・建築・電気・水道等技師	0.9	0.9	0.0
簿記	21.3	13.0	3.7
パソコン基礎(エクセル、ワードなど)	15.7	11.1	13.0
パソコン応用(プログラミングなど)	0.0	0.0	5.6
外国語検定	3.7	1.9	8.3
介護福祉士、ホームヘルパー	11.1	8.3	2.8
調理師・栄養士	6.5	3.7	6.5
普通自動車第二種免許	24.1	11.1	0.0
大型自動車免許(一種・二種)	0.9	0.9	0.0
その他	7.4	4.6	2.8
特になし	17.6	0.0	0.0

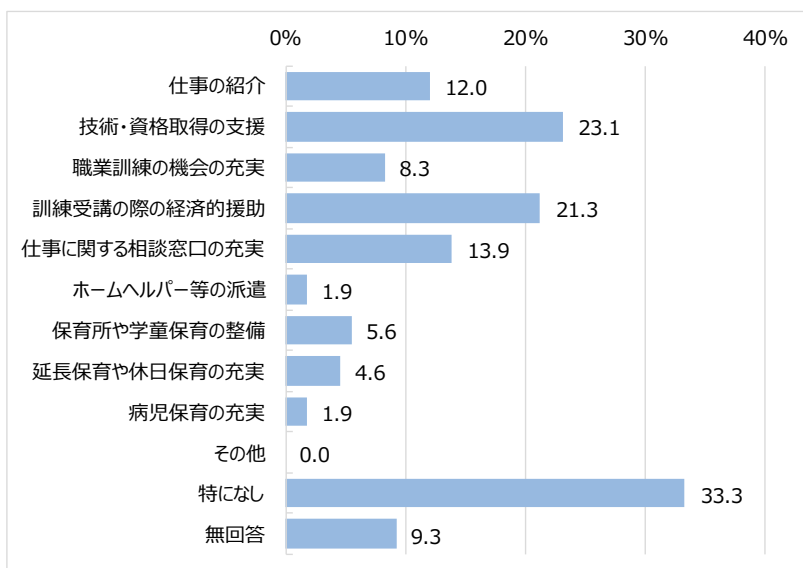
(16)仕事に関する支援で特に望むもの (MA)

n=108

問3-16 仕事に関して、とくにどのような支援を望んでいますか。(〇は2つまで)

「特になし」が 33.3%で最も多くなっている。次いで「技術・資格取得の支援」が 23.1%、「訓練受講の際の経済的援助」が 21.3%となっている。

年齢別で見ると、40～54 歳において「技術・資格取得の支援」が多くなっており、60 歳以上において「特になし」が多くなっている。市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。



	n	仕事の紹介	技術・資格取得の支援	職業訓練の機会の充実	訓練受講の際の経済的援助	仕事に関する相談窓口の充実	ホームヘルパー等の派遣	保育所や学童保育の整備	延長保育や休日保育の充実	病児保育の充実	その他
全体	108	12.0	23.1	8.3	21.3	13.9	1.9	5.6	4.6	1.9	0.0
年齢											
40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40～44歳	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
45～49歳	18	11.1	38.9	5.6	33.3	11.1	0.0	5.6	5.6	11.1	0.0
50～54歳	18	5.6	50.0	16.7	33.3	16.7	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0
55～59歳	14	14.3	7.1	7.1	35.7	28.6	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0
60～64歳	25	16.0	20.0	12.0	20.0	12.0	0.0	8.0	8.0	0.0	0.0
65～69歳	24	16.7	8.3	0.0	4.2	8.3	4.2	4.2	4.2	0.0	0.0
70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部											
市部	75	13.3	21.3	8.0	21.3	14.7	0.0	5.3	5.3	2.7	0.0
町村部	27	11.1	33.3	11.1	25.9	11.1	7.4	7.4	3.7	0.0	0.0
地域											
本島南部	40	12.5	30.0	12.5	30.0	10.0	0.0	10.0	7.5	0.0	0.0
本島中部	37	13.5	24.3	10.8	21.6	10.8	2.7	2.7	2.7	2.7	0.0
本島北部	10	10.0	10.0	0.0	10.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0
先島地域	12	16.7	8.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
その他離島	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	特になし	無回答
全体	108	33.3	9.3
年齢			
40歳未満	0	0.0	0.0
40～44歳	2	0.0	50.0
45～49歳	18	22.2	0.0
50～54歳	18	22.2	0.0
55～59歳	14	28.6	14.3
60～64歳	25	24.0	16.0
65～69歳	24	50.0	12.5
70歳以上	2	100.0	0.0
市・町村部			
市部	75	32.0	10.7
町村部	27	25.9	7.4
地域			
本島南部	40	15.0	15.0
本島中部	37	35.1	5.4
本島北部	10	60.0	0.0
先島地域	12	50.0	8.3
その他離島	2	50.0	0.0

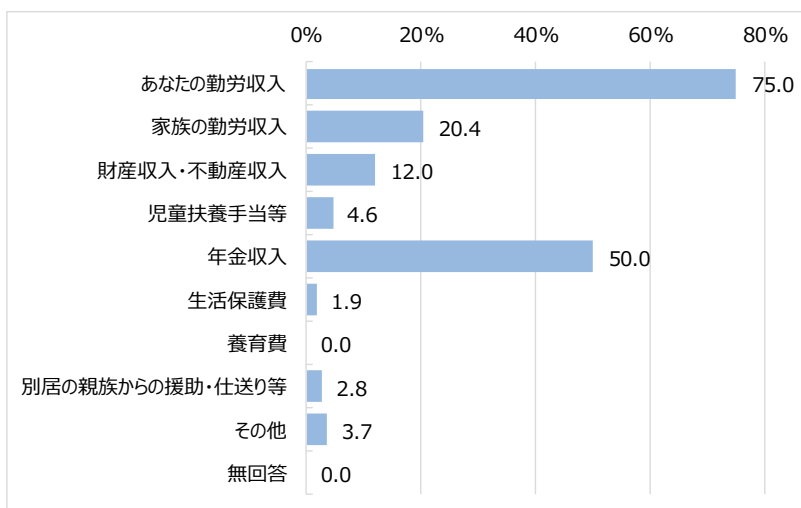
## 5 生活と住まいについて

### (1) 世帯の収入 (MA)

n=108

問4-1 あなたの世帯の収入としてあてはまるものを教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「あなたの勤労収入」が75.0%で最も多く、次いで「年金収入」が50.0%となっている。  
年齢別で見ると、60歳以上において「年金収入」が多くなっている。  
市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。



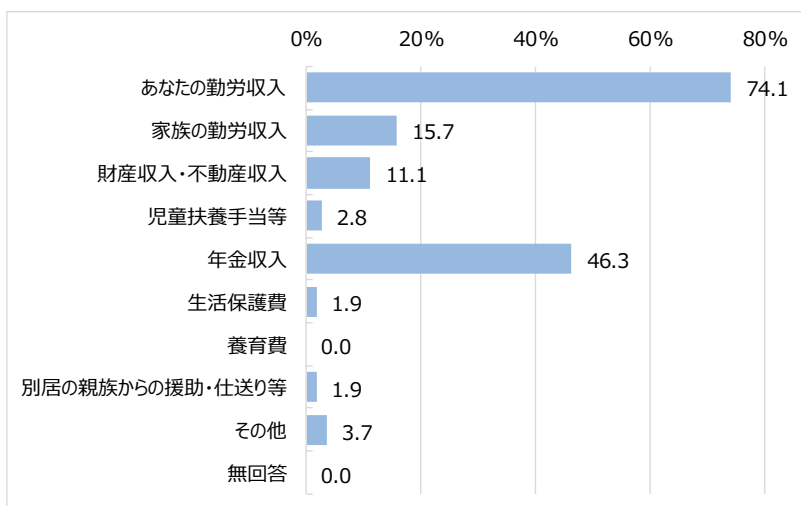
	n	あなたの勤 労収入	家族の勤労 収入	財産収入・ 不動産収入	児童扶養手 当等	年金収入	生活保護費	養育費	別居の親族 からの援助・ 仕送り等	その他	無回答
全体	108	75.0	20.4	12.0	4.6	50.0	1.9	0.0	2.8	3.7	0.0
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	45~49歳	18	100.0	5.6	5.6	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	50~54歳	18	94.4	22.2	0.0	5.6	33.3	5.6	0.0	5.6	0.0
	55~59歳	14	85.7	42.9	7.1	7.1	28.6	0.0	0.0	0.0	7.1
	60~64歳	25	68.0	24.0	16.0	4.0	76.0	0.0	0.0	4.0	0.0
	65~69歳	24	50.0	12.5	25.0	0.0	87.5	4.2	0.0	0.0	4.2
70歳以上	2	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	70.7	20.0	13.3	1.3	54.7	2.7	0.0	2.7	4.0
	町村部	27	88.9	22.2	7.4	14.8	40.7	0.0	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	40	77.5	27.5	10.0	2.5	55.0	2.5	0.0	0.0	5.0
	本島中部	37	67.6	16.2	18.9	0.0	54.1	2.7	0.0	2.7	0.0
	本島北部	10	90.0	10.0	10.0	40.0	40.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	先島地域	12	75.0	16.7	8.3	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	2	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 主たる収入

n=108

問4-1補問 ○をつけた中から、主たる収入を2つまで選んで番号を記入してください。

「あなたの勤労収入」が74.1%で最も多く、次いで「年金収入」が46.3%となっている。  
年齢別で見ると、問4-1と同様、60歳以上で「年金収入」が多くなっている。



	n	あなたの勤労収入	家族の勤労収入	財産収入・不動産収入	児童扶養手当等	年金収入	生活保護費	養育費	別居の親族からの援助・仕送り等	その他	無回答
全体	108	74.1	15.7	11.1	2.8	46.3	1.9	0.0	1.9	3.7	0.0
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	45~49歳	18	100.0	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50~54歳	18	94.4	16.7	0.0	5.6	33.3	5.6	0.0	0.0	0.0
	55~59歳	14	78.6	42.9	7.1	7.1	28.6	0.0	0.0	0.0	7.1
	60~64歳	25	68.0	12.0	12.0	0.0	68.0	0.0	0.0	4.0	0.0
	65~69歳	24	50.0	8.3	25.0	0.0	83.3	4.2	0.0	0.0	4.2
70歳以上	2	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	70.7	14.7	13.3	0.0	52.0	2.7	0.0	1.3	4.0
	町村部	27	85.2	18.5	3.7	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	40	77.5	22.5	7.5	0.0	47.5	2.5	0.0	0.0	5.0
	本島中部	37	67.6	10.8	18.9	0.0	54.1	2.7	0.0	2.7	0.0
	本島北部	10	80.0	10.0	10.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	75.0	8.3	8.3	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	2	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 世帯の年間総収入・自身の年間総収入

n=108

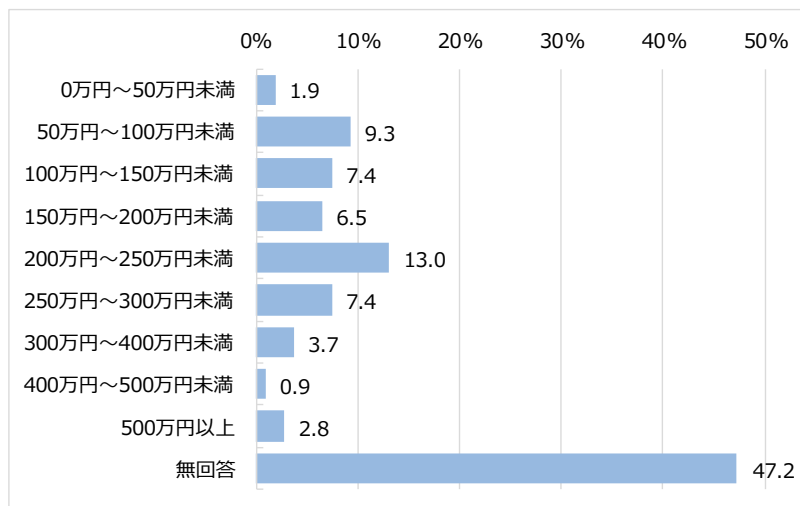
問4-2 あなたの世帯の年間総収入ならびにご自身の年間総収入、年間就労収入はどれくらいですか。(数字を記入)

自身の年間就労収入を見ると、全体の25.1%が200万円未満、全体の45.5%が300万円未満となっている。平均収入は、201万円となっている。

自身の年間総収入を見ると、全体の36.1%が200万円未満、全体の63.0%が300万円未満となっている。平均収入は、220万円となっている。

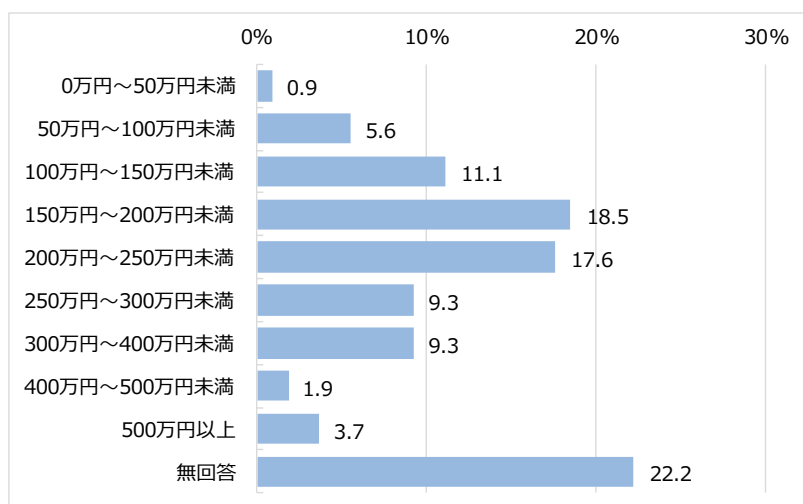
世帯の年間総収入を見ると、平均が350万円となっている。

自身の年間就労収入



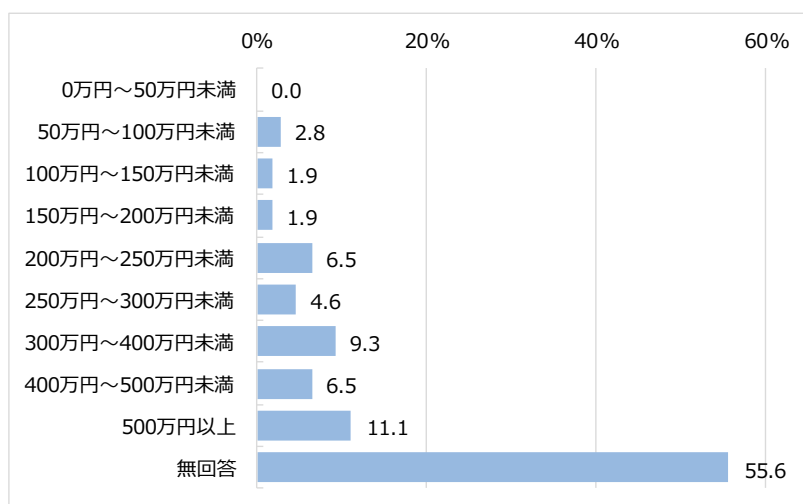
平均値：201万円、中央値：200万円

## 自身の年間総収入



平均値：220万円、中央値：200万円

## 世帯の年間総収入



平均値：350万円、中央値：300万円



自身の年間就労収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
全体		108	1.9	9.3	7.4	6.5	13.0	7.4	3.7	0.9	2.8	47.2
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	45～49歳	18	0.0	0.0	0.0	11.1	5.6	11.1	11.1	5.6	11.1	44.4
	50～54歳	18	0.0	5.6	11.1	5.6	22.2	16.7	11.1	0.0	0.0	27.8
	55～59歳	14	0.0	14.3	7.1	0.0	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0	50.0
	60～64歳	25	0.0	8.0	12.0	8.0	12.0	8.0	0.0	0.0	4.0	48.0
	65～69歳	24	8.3	16.7	8.3	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	54.2
	70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
市・町村部	市部	75	1.3	12.0	6.7	5.3	13.3	8.0	0.0	1.3	2.7	49.3
	町村部	27	3.7	3.7	11.1	11.1	7.4	7.4	14.8	0.0	3.7	37.0
地域	本島南部	40	0.0	12.5	7.5	5.0	20.0	15.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	本島中部	37	5.4	10.8	10.8	8.1	8.1	2.7	5.4	2.7	2.7	43.2
	本島北部	10	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	40.0
	先島地域	12	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	75.0
	その他離島	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0

自身の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
全体		108	0.9	5.6	11.1	18.5	17.6	9.3	9.3	1.9	3.7	22.2
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	45～49歳	18	0.0	0.0	5.6	22.2	11.1	11.1	5.6	5.6	16.7	22.2
	50～54歳	18	0.0	5.6	5.6	11.1	11.1	11.1	33.3	0.0	0.0	22.2
	55～59歳	14	0.0	7.1	21.4	7.1	21.4	0.0	7.1	0.0	0.0	35.7
	60～64歳	25	0.0	4.0	12.0	32.0	4.0	20.0	4.0	0.0	4.0	20.0
	65～69歳	24	4.2	8.3	12.5	12.5	33.3	4.2	4.2	4.2	0.0	16.7
	70歳以上	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	75	1.3	5.3	13.3	16.0	18.7	8.0	5.3	2.7	4.0	25.3
	町村部	27	0.0	7.4	7.4	22.2	11.1	11.1	22.2	0.0	3.7	14.8
地域	本島南部	40	2.5	2.5	5.0	15.0	27.5	7.5	17.5	0.0	0.0	22.5
	本島中部	37	0.0	5.4	27.0	21.6	10.8	10.8	5.4	2.7	5.4	10.8
	本島北部	10	0.0	10.0	0.0	20.0	10.0	20.0	0.0	0.0	10.0	30.0
	先島地域	12	0.0	8.3	0.0	16.7	8.3	8.3	0.0	8.3	8.3	41.7
	その他離島	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

世帯の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
全体		108	0.0	2.8	1.9	1.9	6.5	4.6	9.3	6.5	11.1	55.6
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	45～49歳	18	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	0.0	22.2	61.1
	50～54歳	18	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	16.7	11.1	55.6
	55～59歳	14	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	21.4	7.1	14.3	35.7
	60～64歳	25	0.0	0.0	8.0	8.0	8.0	0.0	8.0	4.0	16.0	48.0
	65～69歳	24	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	4.2	4.2	8.3	0.0	66.7
	70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
市・町村部	市部	75	0.0	1.3	2.7	2.7	6.7	5.3	10.7	6.7	10.7	53.3
	町村部	27	0.0	7.4	0.0	0.0	3.7	0.0	3.7	7.4	14.8	63.0
地域	本島南部	40	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	7.5	15.0	12.5	7.5	50.0
	本島中部	37	0.0	2.7	5.4	5.4	2.7	2.7	5.4	0.0	8.1	67.6
	本島北部	10	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	60.0
	先島地域	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	41.7	41.7
	その他離島	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

【問 4-6 とのクロス集計】

自身の年間就労収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
暮らし	全体	108	1.9	9.3	7.4	6.5	13.0	7.4	3.7	0.9	2.8	47.2
	大変苦しい	13	0.0	23.1	7.7	0.0	0.0	15.4	15.4	0.0	7.7	30.8
	苦しい	11	0.0	9.1	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	54.5
	やや苦しい	29	0.0	10.3	6.9	3.4	24.1	3.4	0.0	0.0	0.0	51.7
	ふつう	41	4.9	4.9	7.3	12.2	12.2	7.3	2.4	2.4	0.0	46.3
	ややゆとりがある	9	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	66.7
	ゆとりがある	5	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0

自身の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
暮らし	全体	108	0.9	5.6	11.1	18.5	17.6	9.3	9.3	1.9	3.7	22.2
	大変苦しい	13	0.0	7.7	15.4	7.7	15.4	7.7	23.1	0.0	7.7	15.4
	苦しい	11	0.0	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	27.3
	やや苦しい	29	3.4	6.9	13.8	17.2	20.7	6.9	3.4	0.0	0.0	27.6
	ふつう	41	0.0	4.9	12.2	24.4	17.1	4.9	9.8	2.4	2.4	22.0
	ややゆとりがある	9	0.0	0.0	0.0	11.1	33.3	22.2	0.0	0.0	11.1	22.2
	ゆとりがある	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0

世帯の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
暮らし	全体	108	0.0	2.8	1.9	1.9	6.5	4.6	9.3	6.5	11.1	55.6
	大変苦しい	13	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	7.7	0.0	15.4	7.7	46.2
	苦しい	11	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	81.8
	やや苦しい	29	0.0	0.0	3.4	0.0	3.4	6.9	13.8	6.9	6.9	58.6
	ふつう	41	0.0	4.9	2.4	2.4	7.3	4.9	14.6	0.0	9.8	53.7
	ややゆとりがある	9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	22.2	55.6
	ゆとりがある	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0

(3) 貯金の状況

n=108

問4-3 貯金の状況について教えてください。(1つに〇)

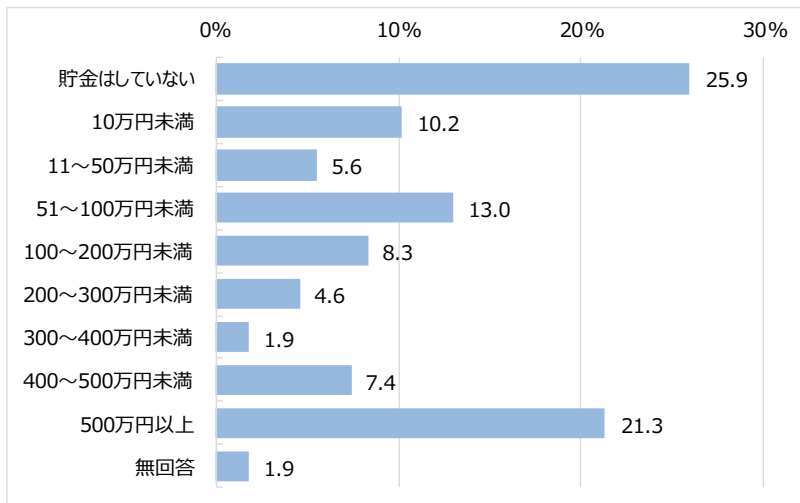
「貯金はしていない」が 25.9%で最も多くなっている一方、「500 万円以上」が 21.3%見られ、回答は分散している。

年齢別で見ると、54 歳以下において「貯金はしていない」が多くなっている一方、55 歳以上において貯金は増えている。

市・町村部別で見ると、市部において「500 万円以上」が多くなっている。

地域別で見ると、特に先島地域において「500 万円以上」が多くなっている。

問 4-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しい人ほど「貯金はしていない」が多くなっている。



		n	貯金はして いない	10万円未 満	11~50万 円未満	51~100 万円未満	100~200 万円未満	200~300 万円未満	300~400 万円未満	400~500 万円未満	500万円以 上	無回答
全体		108	25.9	10.2	5.6	13.0	8.3	4.6	1.9	7.4	21.3	1.9
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45~49歳	18	38.9	16.7	5.6	11.1	5.6	5.6	0.0	11.1	5.6	0.0
	50~54歳	18	44.4	11.1	5.6	16.7	5.6	0.0	0.0	0.0	11.1	5.6
	55~59歳	14	14.3	14.3	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	14.3	0.0
	60~64歳	25	12.0	4.0	0.0	16.0	8.0	4.0	4.0	4.0	44.0	4.0
	65~69歳	24	20.8	12.5	8.3	12.5	16.7	0.0	0.0	4.2	25.0	0.0
70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	22.7	8.0	6.7	14.7	9.3	4.0	1.3	6.7	24.0	2.7
	町村部	27	37.0	18.5	3.7	7.4	7.4	3.7	3.7	7.4	11.1	0.0
地域	本島南部	40	32.5	15.0	5.0	10.0	10.0	5.0	2.5	5.0	15.0	0.0
	本島中部	37	21.6	10.8	8.1	10.8	8.1	5.4	2.7	10.8	18.9	2.7
	本島北部	10	30.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0
	先島地域	12	0.0	0.0	8.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3	0.0
	その他離島	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【問 4-6 とのクロス集計】

		n	貯金はして いない	10万円未 満	11~50万 円未満	51~100 万円未満	100~200 万円未満	200~300 万円未満	300~400 万円未満	400~500 万円未満	500万円以 上	無回答
全体		108	25.9	10.2	5.6	13.0	8.3	4.6	1.9	7.4	21.3	1.9
暮らし	大変苦しい	13	76.9	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	苦しい	11	54.5	9.1	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
	やや苦しい	29	31.0	17.2	6.9	17.2	3.4	6.9	3.4	0.0	10.3	3.4
	ふつう	41	7.3	7.3	9.8	14.6	14.6	7.3	2.4	14.6	22.0	0.0
	ややゆとりがある	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	77.8	0.0
	ゆとりがある	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0

#### (4) 加入している健康保険の種類 (SA)

n=108

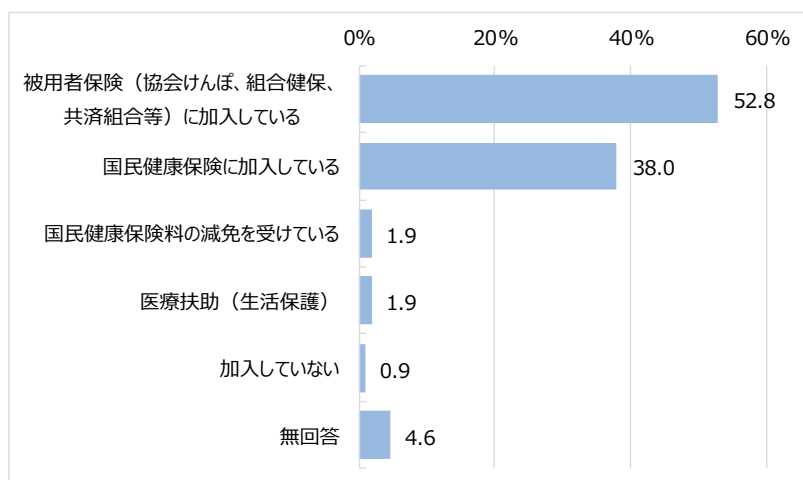
##### 問4-4 健康保険の加入について教えてください。(1つに○)

「被用者保険(協会けんぽ、組合健保、共済組合等)に加入している」が 52.8%で最も多く、次いで「国民健康保険に加入している」が 38.0%と続いた。「加入していない」は 0.9%となっている。

年齢別で見ると、45~59 歳において「被用者保険(協会けんぽ、組合健保、共済組合等)に加入している」が多く、60 歳以上において「国民健康保険に加入している」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島中部において「国民健康保険に加入している」が多くなっている。



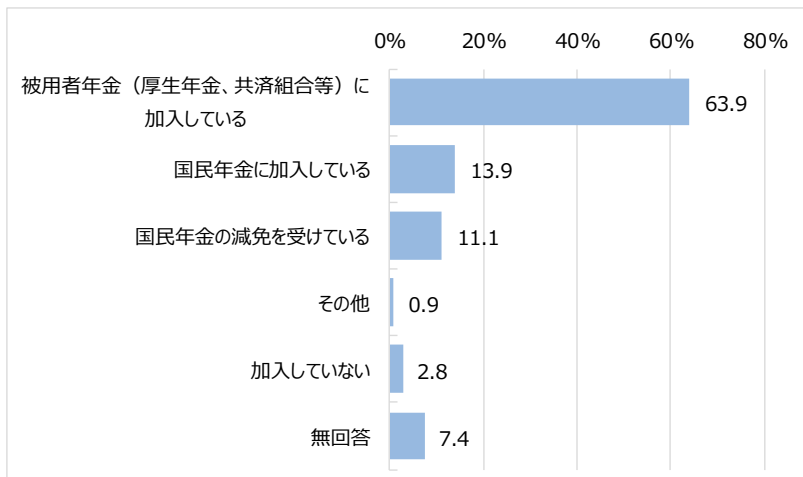
	n	被用者保険 (協会けん ぽ、組合健 保、共済組 合等) に加 入している	国民健康保 険に加入し ている	国民健康保 険料の減免 を受けている	医療扶助 (生活保 護)	加入してい ない	無回答
全体	108	52.8	38.0	1.9	1.9	0.9	4.6
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	45~49歳	18	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0
	50~54歳	18	77.8	11.1	0.0	5.6	0.0
	55~59歳	14	71.4	21.4	0.0	0.0	7.1
	60~64歳	25	40.0	52.0	0.0	0.0	8.0
	65~69歳	24	29.2	62.5	0.0	4.2	4.2
70歳以上	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	46.7	42.7	2.7	2.7	5.3
	町村部	27	70.4	25.9	0.0	0.0	3.7
地域	本島南部	40	60.0	30.0	2.5	2.5	5.0
	本島中部	37	45.9	48.6	2.7	2.7	0.0
	本島北部	10	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0
	先島地域	12	50.0	41.7	0.0	0.0	8.3
	その他離島	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

(5) 加入している公的年金の種類 (SA)

n=108

問4-5 公的年金の加入について教えてください。(1つに○)

「被用者保険(協会けんぽ、組合健保、共済組合等)に加入している」が 63.9%で最も多くなり、次いで「国民年金に加入している」が 13.9%となっている。「加入していない」は 2.8%となっている。



	n	被用者年金 (厚生年金、共済組合等)に加入している	国民年金に加入している	国民年金の減免を受けている	その他	加入していない	無回答
全体	108	63.9	13.9	11.1	0.9	2.8	7.4
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	45~49歳	18	72.2	5.6	22.2	0.0	0.0
	50~54歳	18	77.8	0.0	16.7	0.0	5.6
	55~59歳	14	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0
	60~64歳	25	60.0	28.0	4.0	0.0	8.0
	65~69歳	24	50.0	16.7	4.2	4.2	16.7
70歳以上	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	60.0	14.7	12.0	1.3	9.3
	町村部	27	74.1	14.8	11.1	0.0	0.0
地域	本島南部	40	72.5	15.0	5.0	2.5	5.0
	本島中部	37	51.4	16.2	18.9	0.0	8.1
	本島北部	10	70.0	10.0	10.0	0.0	10.0
	先島地域	12	75.0	0.0	8.3	0.0	16.7
	その他離島	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

(6) 現在の暮らしについて (SA)

n=108

問4-6 現在の暮らしをどう感じていますか。(1つに○)

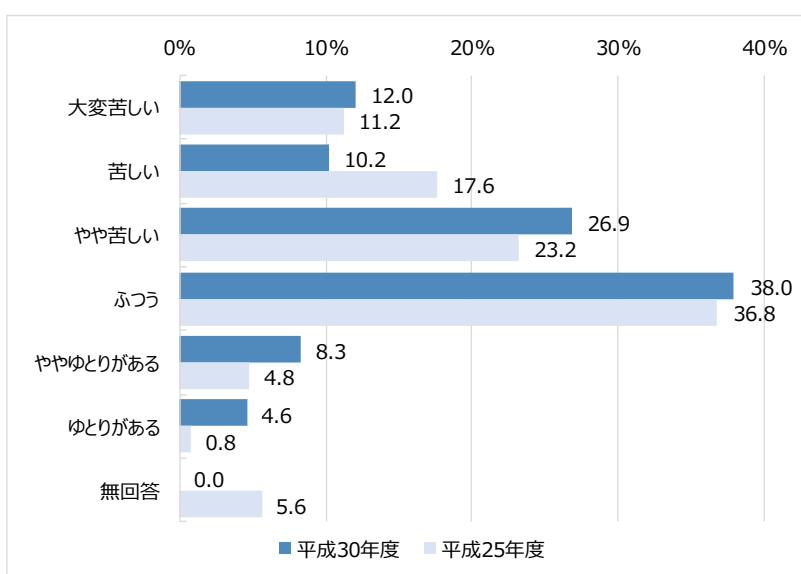
「大変苦しい」「苦しい」「やや苦しい」の合計で見ると、全体の 49.1%を占めている。「ゆとりがある」「ややゆとりがある」の合計は、12.9%になっている。

経年変化で見ると、「大変苦しい」「苦しい」「やや苦しい」の合計は、平成 25 年度に比べ、2.9 ポイント減少した。

年齢別で見ると、45～54 歳において「大変苦しい」が多くなっている。

市・町村部で見ると、町村部において「大変苦しい」が多くなっている。

地域別で見ると本島北部において、生活が苦しいと感じている人が多くなっている。



	n	大変苦しい	苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答
全体	108	12.0	10.2	26.9	38.0	8.3	4.6	0.0
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	45～49歳	18	22.2	16.7	16.7	38.9	5.6	0.0
	50～54歳	18	27.8	22.2	22.2	22.2	5.6	0.0
	55～59歳	14	0.0	0.0	64.3	21.4	7.1	7.1
	60～64歳	25	8.0	4.0	20.0	44.0	12.0	12.0
	65～69歳	24	8.3	4.2	25.0	45.8	12.5	4.2
70歳以上	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	8.0	9.3	33.3	34.7	8.0	6.7
	町村部	27	25.9	11.1	11.1	44.4	7.4	0.0
地域	本島南部	40	10.0	7.5	37.5	35.0	5.0	5.0
	本島中部	37	13.5	10.8	18.9	45.9	8.1	2.7
	本島北部	10	20.0	20.0	20.0	30.0	10.0	0.0
	先島地域	12	0.0	0.0	33.3	25.0	25.0	16.7
	その他離島	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

(7) 現在、特に不安や悩みを感じていること (MA)

n=108

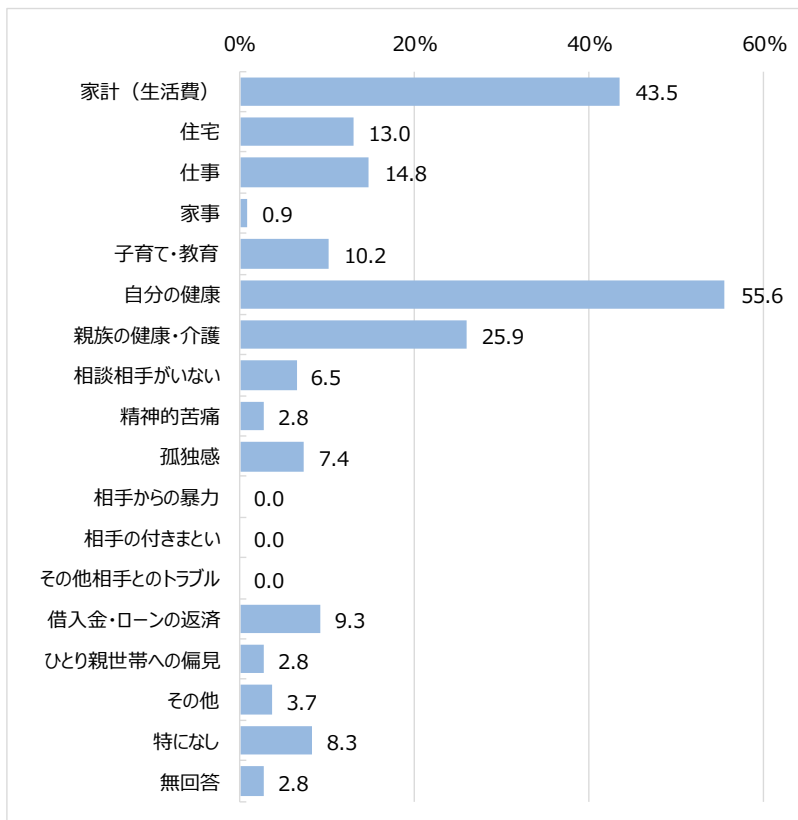
問4-7 現在、とくに不安や悩みを感じていることは何ですか。(〇は3つまで)

「自分の健康」が 55.6%で最も多く、次いで「家計(生活費)」が 43.5%、「親族の健康・介護」が 25.9%となっている。

年齢別で見ると、59歳以下では「家計(生活費)」が多くなっている。また50歳以上で「自分の健康」が半数以上となっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島北部において「家計(生活費)」が多くなっている。



	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手がない	精神的苦痛	孤独感
全体	108	43.5	13.0	14.8	0.9	10.2	55.6	25.9	6.5	2.8	7.4
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	18	61.1	16.7	27.8	0.0	27.8	38.9	22.2	5.6	5.6
	50～54歳	18	61.1	11.1	27.8	0.0	16.7	50.0	27.8	0.0	5.6
	55～59歳	14	71.4	7.1	28.6	0.0	14.3	50.0	42.9	0.0	0.0
	60～64歳	25	16.0	12.0	4.0	0.0	0.0	60.0	36.0	12.0	0.0
	65～69歳	24	33.3	16.7	4.2	4.2	0.0	75.0	8.3	12.5	4.2
市・町村部	70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	市部	75	42.7	10.7	17.3	0.0	9.3	57.3	28.0	8.0	2.7
	町村部	27	48.1	22.2	11.1	0.0	11.1	51.9	18.5	0.0	3.7
地域	本島南部	40	50.0	25.0	12.5	0.0	7.5	67.5	25.0	7.5	0.0
	本島中部	37	32.4	8.1	21.6	2.7	10.8	43.2	27.0	5.4	8.1
	本島北部	10	70.0	10.0	0.0	0.0	10.0	40.0	40.0	0.0	0.0
	先島地域	12	50.0	0.0	16.7	0.0	8.3	66.7	16.7	16.7	0.0
	その他離島	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

	n	相手からの暴力	相手の付きまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	108	0.0	0.0	0.0	9.3	2.8	3.7	8.3	2.8
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	45～49歳	18	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	5.6	0.0
	50～54歳	18	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.6
	55～59歳	14	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	7.1	7.1
	60～64歳	25	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	16.0
	65～69歳	24	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	8.3	12.5
市・町村部	70歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	市部	75	0.0	0.0	0.0	5.3	2.7	2.7	8.0
	町村部	27	0.0	0.0	0.0	14.8	0.0	3.7	7.4
地域	本島南部	40	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	7.5
	本島中部	37	0.0	0.0	0.0	8.1	0.0	5.4	10.8
	本島北部	10	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0
	先島地域	12	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
	その他離島	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

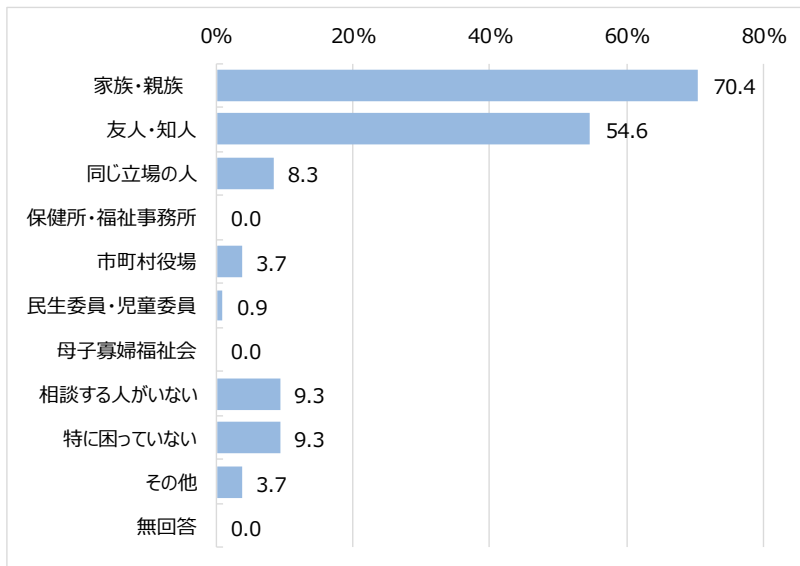


(8) 心配ごとなどの相談相手 (MA)

問4-8 心配ごと、困ったこと等の相談は、誰(どこ)にしていますか。(〇は3つまで)

「家族・親族」が70.4%で最も多く、次いで「友人・知人」が54.6%となっている。

問5-3 とのクロス集計で見ると、母子支援団体等への関心が「ある」人において「相談する人がいない」がやや多くなっている。



	n	家族・親族	友人・知人	同じ立場の人	保健所・福祉事務所	市町村役場	民生委員・児童委員	母子寡婦福祉会	相談する人がいない	特に困っていない	その他
全体	108	70.4	54.6	8.3	0.0	3.7	0.9	0.0	9.3	9.3	3.7
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	45～49歳	18	77.8	61.1	16.7	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6
	50～54歳	18	77.8	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	11.1
	55～59歳	14	92.9	71.4	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	25	48.0	48.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	20.0	16.0
	65～69歳	24	70.8	41.7	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	12.5	12.5
70歳以上	2	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	70.7	52.0	5.3	0.0	4.0	0.0	0.0	10.7	6.7
	町村部	27	66.7	55.6	11.1	0.0	3.7	3.7	0.0	7.4	14.8
地域	本島南部	40	65.0	50.0	10.0	0.0	0.0	0.0	15.0	7.5	0.0
	本島中部	37	70.3	56.8	5.4	0.0	8.1	0.0	0.0	5.4	8.1
	本島北部	10	80.0	70.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	10.0
	先島地域	12	83.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
	その他離島	2	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

	n	無回答
全体	108	0.0
年齢	40歳未満	0
	40～44歳	2
	45～49歳	18
	50～54歳	18
	55～59歳	14
	60～64歳	25
	65～69歳	24
70歳以上	2	
市・町村部	市部	75
	町村部	27
地域	本島南部	40
	本島中部	37
	本島北部	10
	先島地域	12
	その他離島	2

【問 5-3 とのクロス集計】

	n	家族・親族	友人・知人	同じ立場の人	保健所・福祉事務所	市町村役場	民生委員・児童委員	母子寡婦福祉会	相談する人がいない	特に困っていない	
全体	108	70.4	54.6	8.3	0.0	3.7	0.9	0.0	9.3	9.3	
母子支援団体等の入会状況	入会している	4	100.0	100.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	入会していない	79	74.7	57.0	8.9	0.0	3.8	1.3	0.0	5.1	10.1
	会について知らなかった	19	52.6	31.6	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	21.1	10.5
母子支援団体等への関心	ある	19	73.7	52.6	15.8	0.0	5.3	0.0	0.0	10.5	5.3
	ない	24	75.0	37.5	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	20.8
	わからない	43	69.8	65.1	7.0	0.0	4.7	2.3	0.0	7.0	9.3

	n	その他	無回答
全体	108	3.7	0.0
母子支援団体等の入会状況	入会している	4	25.0
	入会していない	79	2.5
	会について知らなかった	19	5.3
母子支援団体等への関心	ある	19	0.0
	ない	24	0.0
	わからない	43	7.0

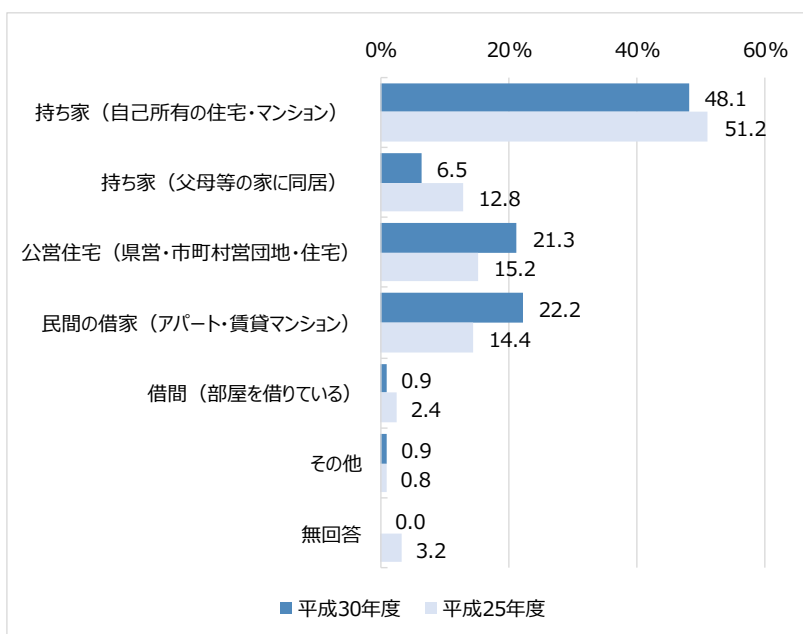
(9) 現在の住まい (SA)

n=108

問4-9 あなたのお住まいについて教えてください。(1つに○)

「持ち家(自己所有の住宅・マンション)」が 48.1%で最も多く、次いで「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」が 22.2%、「公営住宅(県営・市町村営団地・住宅)」が 21.3%となっている。

経年変化で見ると「持ち家(自己所有の住宅・マンション)」が 3.1 ポイント、「持ち家(父母等の家に同居)」が 6.3 ポイント、それぞれ減少した。「公営住宅(県営・市町村営団地・住宅)」が 6.1 ポイント、「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」が 7.8 ポイント、それぞれ増加した。



	n	持ち家 (自己所有の住宅・マンション)	持ち家 (父母等の家に同居)	公営住宅 (県営・市町村営団地・住宅)	民間の借家 (アパート・賃貸マンション)	借間 (部屋を借りている)	その他	無回答
全体	108	48.1	6.5	21.3	22.2	0.9	0.9	0.0
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	45~49歳	18	38.9	0.0	16.7	38.9	0.0	5.6
	50~54歳	18	33.3	5.6	33.3	27.8	0.0	0.0
	55~59歳	14	35.7	21.4	21.4	21.4	0.0	0.0
	60~64歳	25	68.0	0.0	12.0	16.0	4.0	0.0
	65~69歳	24	58.3	4.2	25.0	12.5	0.0	0.0
70歳以上	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	50.7	4.0	18.7	25.3	1.3	0.0
	町村部	27	40.7	11.1	29.6	14.8	0.0	3.7
地域	本島南部	40	45.0	2.5	22.5	30.0	0.0	0.0
	本島中部	37	40.5	8.1	21.6	27.0	2.7	0.0
	本島北部	10	50.0	10.0	30.0	0.0	0.0	10.0
	先島地域	12	91.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0
	その他離島	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

### (10)公営住宅への入居の意向 (SA)

n=85、問 4-9 で「3.公営住宅」以外と回答した人のみ

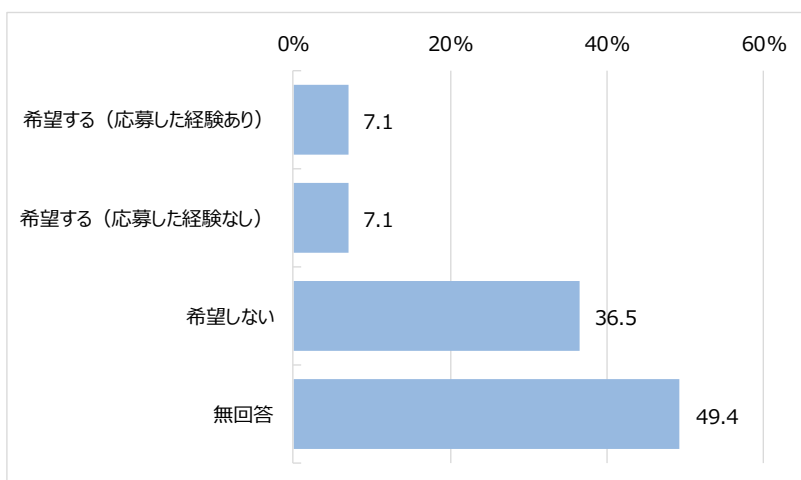
問4-10 あなたは公営住宅に入居を希望していますか。(1つに○、「2」を選んだ方は理由も記載)

「希望しない」が 36.5%となっている。一方、「希望する(応募した経験あり)」と「希望する(応募した経験なし)」の合計は 14.2%となっている。

年齢別で見ると、59 歳以下において、「希望しない」が多くなっている。

市・町村部別、地域別では、特徴的な傾向は見られない。

問 4-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しいと感じている人において公営住宅への入居を希望する人が多くなっている。



	n	希望する (応募した 経験あり)	希望する (応募した 経験なし)	希望しない	無回答
全体	85	7.1	7.1	36.5	49.4
年齢					
40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
40～44歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0
45～49歳	15	6.7	0.0	40.0	53.3
50～54歳	12	8.3	0.0	58.3	33.3
55～59歳	11	18.2	0.0	45.5	36.4
60～64歳	22	4.5	9.1	31.8	54.5
65～69歳	18	0.0	16.7	22.2	61.1
70歳以上	2	0.0	50.0	0.0	50.0
市・町村部					
市部	61	4.9	8.2	37.7	49.2
町村部	19	10.5	5.3	31.6	52.6
地域					
本島南部	31	12.9	6.5	38.7	41.9
本島中部	29	0.0	10.3	41.4	48.3
本島北部	7	0.0	0.0	28.6	71.4
先島地域	11	0.0	0.0	36.4	63.6
その他離島	2	0.0	50.0	0.0	50.0

#### 【問 4-6 とのクロス集計】

	n	希望する (応募した 経験あり)	希望する (応募した 経験なし)	希望しない	無回答
全体	85	7.1	7.1	36.5	49.4
暮らし					
大変苦しい	8	12.5	25.0	25.0	37.5
苦しい	9	33.3	0.0	55.6	11.1
やや苦しい	21	9.5	14.3	57.1	19.0
ふつう	33	0.0	3.0	27.3	69.7
ややゆとりがある	9	0.0	0.0	22.2	77.8
ゆとりがある	5	0.0	0.0	20.0	80.0

(11)健康状態 (SA)

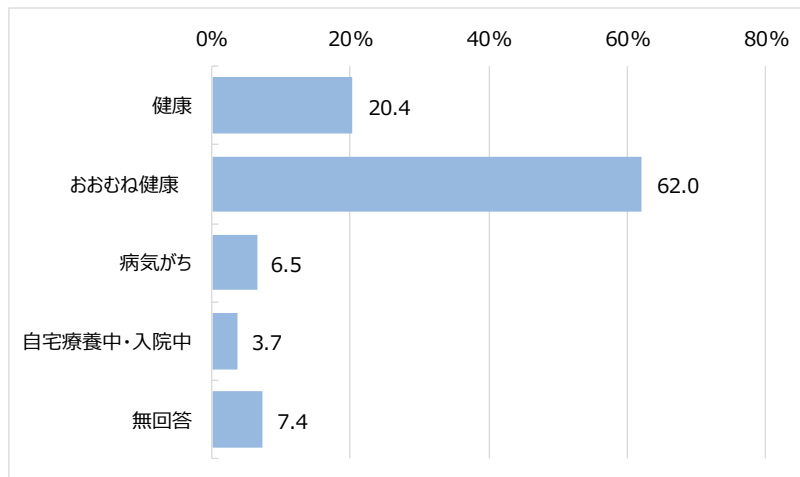
n=108

問4-11 あなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

「健康」と「おおむね健康」が合計で 82.4%を占め、「病気がち」と「自宅療養中・入院中」の合計は、10.2%となっている。

年齢別、市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島北部において「健康」が多くなっている。



	n	健康	おおむね健康	病気がち	自宅療養中・入院中	無回答
全体	108	20.4	62.0	6.5	3.7	7.4
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	45～49歳	18	38.9	50.0	0.0	5.6
	50～54歳	18	22.2	55.6	5.6	11.1
	55～59歳	14	21.4	78.6	0.0	0.0
	60～64歳	25	16.0	60.0	12.0	0.0
	65～69歳	24	8.3	70.8	12.5	0.0
70歳以上	2	0.0	50.0	0.0	50.0	
市・町村部	市部	75	22.7	60.0	5.3	5.3
	町村部	27	14.8	66.7	11.1	0.0
地域	本島南部	40	15.0	67.5	7.5	2.5
	本島中部	37	16.2	64.9	5.4	8.1
	本島北部	10	60.0	30.0	10.0	0.0
	先島地域	12	25.0	66.7	0.0	0.0
	その他離島	2	0.0	100.0	0.0	0.0

## 6 福祉制度や行政機関への要望について

### (1) 相談窓口・支援施設、支援事業の認知度や満足度 (MA)

n=108

問5-1 下記の相談窓口・支援施設、支援事業を利用したことがありますか。

#### 【相談窓口や支援施設】

「利用している、または利用したことがある」で見ると、公共職業安定所(ハローワークなど)が27.8%で最も多く、次いで「市町村窓口」が21.3%となっている。

「利用している、または利用したことがある」かつ「満足している」人を見ると、「市町村窓口」および「民生委員・児童委員」が4.6%、「公共職業安定所(ハローワークなど)」が3.7%となっている。

「利用したい」で見ると、「市町村窓口」が21.3%、次いで「公共職業安定所(ハローワークなど)」が16.7%となっている。

「制度を知らなかった」で見ると、「県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)」が17.6%、「市町村母子寡婦福祉会」が16.7%で多くなっている。対して「市町村窓口」「公共職業安定所(ハローワークなど)」は少なくなっている。

#### 【支援事業】

「利用している、または利用したことがある」で見ると、「母子・寡婦福祉資金貸付金」と「就業支援講習会(介護、パソコンなど)」が5.6%となっている。

「利用している、または利用したことがある」人のうち「満足している」を見ると、「母子・寡婦福祉資金貸付金」と「就業支援講習会(介護、パソコンなど)」が共に1.9%となっている。

「利用したい」で見ると、「就業支援講習会(介護、パソコンなど)」が18.5%となっている。

「制度を知らなかった」で見ると、「日常生活支援事業(家庭生活支援員)」が25.0%、「母子・寡婦福祉資金貸付金」が21.3%、「就業支援講習会(介護、パソコンなど)」が18.5%となっている。

【相談窓口や支援施設】	利用しているまたは 利用したことがある	満足している	利用したい	今後も		制度を知らなかった
				利用するつもりはない		
市町村窓口	21.3	4.6	21.3	13.9		12.0
保健所・福祉事務所	10.2	1.9	14.8	18.5		13.9
民生委員・児童委員	10.2	4.6	10.2	25.9		13.0
市町村母子寡婦福祉会	5.6	0.0	6.5	25.9		16.7
県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	9.3	0.9	7.4	23.1		17.6
公共職業安定所(ハローワークなど)	27.8	3.7	16.7	15.7		7.4
【支援事業】						
母子・寡婦福祉資金貸付金	5.6	1.9	8.3	32.4		21.3
日常生活支援事業(家庭生活支援員)	0.9	0.9	9.3	31.5		25.0
就業支援講習会(介護、パソコンなど)	5.6	1.9	18.5	25.0		18.5

(2) 国や県および市町村等に特に要望したいこと (MA)

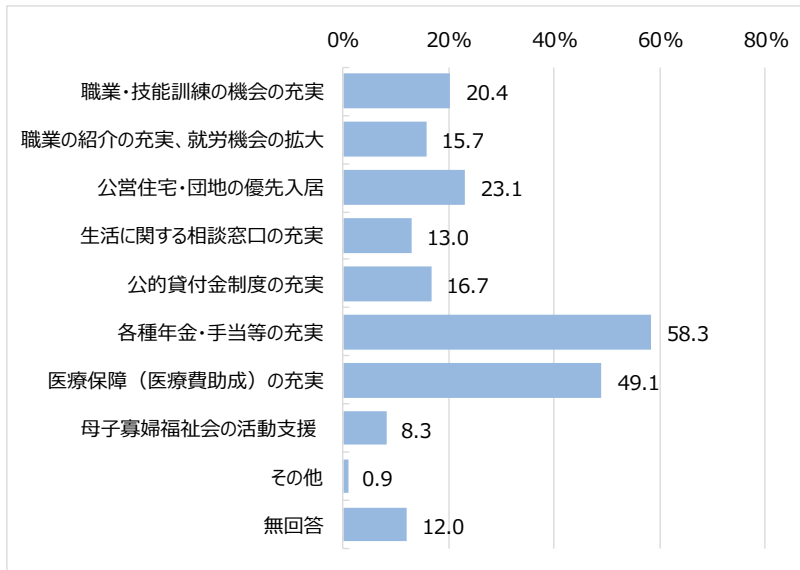
n=108

問5-2 国や県および市町村等に対して、とくに要望したいことは何ですか。(〇は3つまで)

「各種年金・手当等の充実」が 58.3%で最も多く、次いで「医療保障(医療費助成)の充実」が 49.1%、「公営住宅・団地の優先入居」が 23.1%となっている。

年齢別、地域別では、特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、町村部において「公的貸付金制度の充実」が多くなっている。



	n	職業・技能訓練の機会の充実	職業の紹介の充実、就労機会の拡大	公営住宅・団地の優先入居	生活に関する相談窓口の充実	公的貸付金制度の充実	各種年金・手当等の充実	医療保障(医療費助成)の充実	母子寡婦福祉会の活動支援	その他	無回答
全体	108	20.4	15.7	23.1	13.0	16.7	58.3	49.1	8.3	0.9	12.0
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	45~49歳	18	33.3	22.2	38.9	5.6	16.7	50.0	55.6	0.0	5.6
	50~54歳	18	27.8	16.7	11.1	11.1	33.3	50.0	33.3	16.7	0.0
	55~59歳	14	21.4	7.1	21.4	14.3	14.3	71.4	50.0	7.1	7.1
	60~64歳	25	28.0	16.0	24.0	20.0	16.0	52.0	52.0	8.0	0.0
	65~69歳	24	4.2	16.7	20.8	16.7	8.3	79.2	58.3	8.3	0.0
70歳以上	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	18.7	13.3	24.0	16.0	12.0	64.0	52.0	8.0	1.3
	町村部	27	29.6	22.2	22.2	3.7	29.6	40.7	37.0	7.4	0.0
地域	本島南部	40	20.0	12.5	20.0	15.0	15.0	60.0	50.0	5.0	2.5
	本島中部	37	21.6	21.6	27.0	13.5	16.2	59.5	43.2	10.8	0.0
	本島北部	10	30.0	10.0	10.0	0.0	30.0	40.0	40.0	0.0	0.0
	先島地域	12	16.7	0.0	16.7	16.7	8.3	66.7	66.7	16.7	0.0
	その他離島	2	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0

### (3) 母子支援団体への入会の有無 (SA)

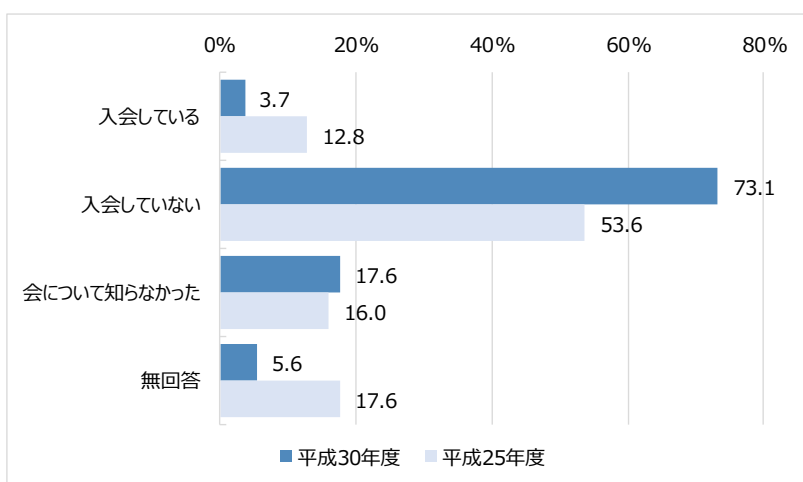
n=108

問5-3 母子支援団体(母子寡婦福祉会など)に入会していますか。入会していない場合、こうした団体に対して関心はありますか。(1つに○)

「入会している」は 3.7%となっている。「入会していない」は 73.1%、「会について知らなかった」は 17.6%となっている。

経年変化で見ると、「入会している」は 9.1 ポイント減少、「入会していない」は 19.5 ポイント増加となっている。

問 4-6 とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」人において「入会している」がやや多くなっている。



		n	入会している	入会していない	会について知らなかった	無回答
全体		108	3.7	73.1	17.6	5.6
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	0.0	50.0	0.0	50.0
	45~49歳	18	0.0	88.9	11.1	0.0
	50~54歳	18	11.1	61.1	22.2	5.6
	55~59歳	14	0.0	85.7	14.3	0.0
	60~64歳	25	0.0	68.0	24.0	8.0
	65~69歳	24	8.3	62.5	20.8	8.3
70歳以上	2	0.0	100.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	75	4.0	68.0	20.0	8.0
	町村部	27	3.7	81.5	14.8	0.0
地域	本島南部	40	5.0	67.5	17.5	10.0
	本島中部	37	2.7	78.4	16.2	2.7
	本島北部	10	10.0	70.0	10.0	10.0
	先島地域	12	0.0	66.7	33.3	0.0
	その他離島	2	0.0	100.0	0.0	0.0

#### 【問 4-6 とのクロス集計】

		n	入会している	入会していない	会について知らなかった	無回答
全体		108	3.7	73.1	17.6	5.6
暮らし	大変苦しい	13	15.4	69.2	7.7	7.7
	苦しい	11	0.0	72.7	9.1	18.2
	やや苦しい	29	0.0	82.8	17.2	0.0
	ふつう	41	4.9	63.4	26.8	4.9
	ややゆとりがある	9	0.0	77.8	11.1	11.1
	ゆとりがある	5	0.0	100.0	0.0	0.0



今後の入会希望の有無

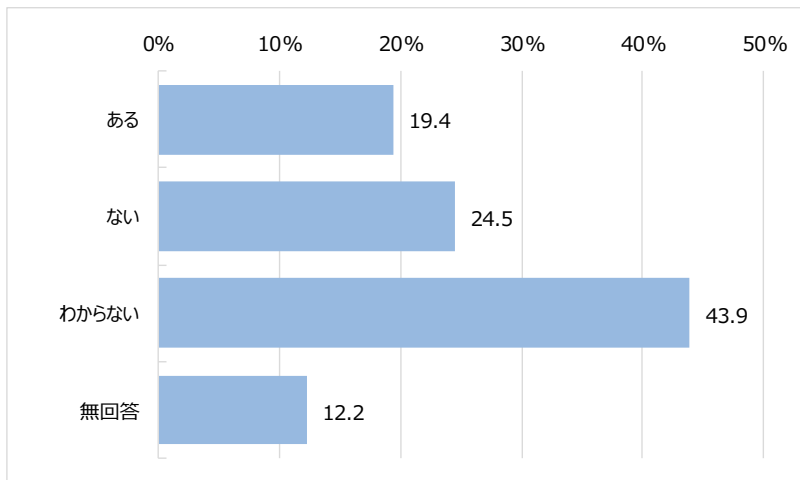
n=98、問 5-3 で「2.入会していない」「3.会について知らなかった」と回答した人のみ

「ある」が 19.4%、「ない」が 24.5%となり、「わからない」が 43.9%となっている。

年齢別で見ると、65~69 歳において「ある」が多くなっている。

市・町村部別、地域別では、特徴的な傾向は見られない。

問 4-6 とのクロス集計で見ると、サンプル数は少ないが「ゆとりがある」人において「ある」が多くなっている。



		n	ある	ない	わからない	無回答
全体		98	19.4	24.5	43.9	12.2
年齢	40歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	45~49歳	18	22.2	33.3	33.3	11.1
	50~54歳	15	20.0	20.0	40.0	20.0
	55~59歳	14	7.1	42.9	42.9	7.1
	60~64歳	23	17.4	17.4	56.5	8.7
	65~69歳	20	30.0	20.0	30.0	20.0
70歳以上		2	0.0	50.0	50.0	0.0
市・町村部	市部	66	21.2	25.8	40.9	12.1
	町村部	26	11.5	26.9	46.2	15.4
地域	本島南部	34	20.6	11.8	55.9	11.8
	本島中部	35	17.1	37.1	25.7	20.0
	本島北部	8	0.0	37.5	62.5	0.0
	先島地域	12	33.3	33.3	25.0	8.3
	その他離島	2	50.0	0.0	50.0	0.0

【問 4-6 とのクロス集計】

		n	ある	ない	わからない	無回答
全体		98	19.4	24.5	43.9	12.2
暮らし	大変苦しい	10	20.0	40.0	20.0	20.0
	苦しい	9	0.0	22.2	55.6	22.2
	やや苦しい	29	24.1	17.2	55.2	3.4
	ふつう	37	18.9	21.6	45.9	13.5
	ややゆとりがある	8	12.5	37.5	25.0	25.0
	ゆとりがある	5	40.0	40.0	20.0	0.0

## 7 調査結果の考察

本稿では過去の沖縄県ひとり親世帯実態調査報告書における寡婦世帯の考察に準じて、回答者の年齢状況、経済状況、健康状態、住居状況等について年次経過も踏まえて考察するとともに、本調査で新たに加わった貯金の状況に関して寡婦世帯の特徴を述べる。

まず回答者の年齢状況をみると、選択肢に変更がなされていることと、今回は「無回答」が 4.6%であり前回の「不明」0.8%よりかなり増加していることから単純に比較は出来ないが、45 歳以上で 93.6%（前回 96.8%）を占めており、40 歳代（平成 15 年度 15.1%、平成 20 年度 10.2%、前回 13.6%、今回 18.6%）と「60 歳以上」（平成 15 年度 40.0%、平成 20 年度 50.6%、前回 35.2%、今回 47.2%）が今回は増加し、50 歳代（平成 15 年度 42.7%、平成 20 年度 37.4%、前回 48.8%、今回 29.7%）でその割合が前回よりも減少している。

次に経済状況をみていくと、「世帯の収入」に関する質問については、その回答方式が前回（平成 25 年度）より変更があり、平成 20 年度までは「月平均勤労収入」を選択肢から選ぶ形式であったものが、前回調査より「自身の年間就労収入」や「自身の年間総収入」として分け、かつ具体的金額を記入する方式へと変更されている。「自身の年間就労収入」の平均は 201 万円（前回 192 万円）となっており、「自身の年間総収入」は 220 万円（前回 251 万円）、「世帯の年間総収入」は 350 万円（前回 325 万円）である。「世帯の年間総収入」に関連する「生計を共にしている 20 歳以上の子どもの有無」については 68.5%と前回（68.0%）とほぼ同率であった。「世帯の主たる収入（2 つまでの複数回答）」に関しては、既に母子・父子世帯の考察でも述べているように今回より質問の仕方を変更しており単純に比較はできないが、「あなたの勤労収入」が 74.1%（平成 15 年度 47.0%、平成 20 年度 50.2%、前回 62.4%）と最も高い割合となっており、次に「年金収入」46.3%（平成 15 年度 30.3%、平成 20 年度 33.2%、前回 38.4%）、次いで「家族の勤労収入」15.7%（平成 15 年度 7.6%、平成 20 年度 14.9%、前回 18.4%）となっている。「あなたの勤労収入」と「年金収入」の割合が共に高くなる傾向が平成 15 年度調査以降継続して示されている。

就労形態については前回調査時点と順位が入れ替わり、「パート・アルバイト・臨時職」が前回（35.1%）よりも 16.8 ポイント増加し 51.9%と最も高くなり、次いで「正規の職員・従業員（常用勤労者）」は前回（45.7%）よりも 6.2 ポイント減少し 39.5%となっている。母子世帯・父子世帯においてはいずれも「正規の職員・従業員（常用勤労者）」が増加していた点と異なる傾向が寡婦世帯ではみられる。この背景としては回答者の年齢構成の変化の影響が大きいと考えられる。就労しているとする回答者が前回の 94 名から今回は 81 名へと減少している中で、従来より「正規の職員・従業員（常用勤労者）」の割合が顕著に低い 65 歳以上が前回の 8 名から 12 名へと増加し、逆に「正規の職員・従業員（常用勤労者）」の割合が比較的高い 44 歳以下の割合が 3 名から 1 名へと減少している。81 名という母数においては、この 6 名の差の影響は大きく、仮に母数よりこの 6 名を引いて「正規の職員・従業員（常用勤労者）」の割合を再計算すると 42.7%となり、前回との差は 3.0 ポイントに縮まることになる。また、以下でみるように暮らしの状態に対する意識は全般的に良い方向へ変化している傾向が継続しており、仕事の悩みに関して「身分が不安定・解雇不安」とする回答は 14.8%と前回（24.0%）よりも 9.2 ポイント減少している。現在の不安・悩みに関する質問で「仕事」とする回答も前回（32.8%）よりも 18.0 ポイン

ト減少し 14.8%となり、国や県および市町村等に特に要望したいことに関して「職業の紹介の充実、就労機会の拡大」とする回答は 15.7%と前回 38.4%よりも 22.7 ポイント減少している。

平成 20 年度調査の寡婦世帯に関する考察においては、暮らしの状態に対する意識について、収入源が増えたことによって（「あなたと家族の勤労収入」の増加によって）「非常に苦しい」状況からは抜け出せたが、それでもまだ「ふつう」の暮らしと感じるほどにはいたっていない回答者が増加している状況と考えられる、と記されていた。今回の結果をみると、「大変苦しい」が 12.0%と前回よりも 0.8 ポイントの増加（平成 15 年度 15.1%、平成 20 年度 13.2%、前回 11.2%）、「苦しい」が 10.2%で 7.4 ポイントの減少（平成 15 年度 21.6%、平成 20 年度 17.9%、前回 17.6%）、「やや苦しい」が 26.9%と 3.7 ポイントの増加（平成 15 年度 20.0%、平成 20 年度 27.7%、前回 23.2%）、「ふつう」が 38.0%と 1.2 ポイントの増加（平成 15 年度 35.7%、平成 20 年度 35.3%、前回 36.8%）、「ややゆとりがある」が 8.3%と 3.5 ポイントの増加（平成 15 年度 2.7%、平成 20 年度 1.3%、前回 4.8%）、「ゆとりがある」が 4.6%と 3.8 ポイントの増加（平成 15 年度 1.1%、平成 20 年度 0.4%、前回 0.8%）となっている。生活のゆとりを感じるとする回答が増加している点を含めて、暮らしの状態に対する意識は全般的に良い方向へ変化している傾向が継続している。平成 15 年度以降の推移については「苦しい(合計)」（「大変苦しい」と「苦しい」「やや苦しい」の合計値）は平成 15 年度 56.7%、平成 20 年度 58.6%、前回 52.0%、今回 49.1%であり、また「ゆとりがある(合計)」（「ややゆとりがある」と「ゆとりがある」の合計値）は平成 15 年度 3.8%、平成 20 年度 1.7%、前回 5.6%、今回 12.9%となっており、ここ 15 年間推移としては平成 20 年度が最も悪い状況であったが、その後は暮らしの状態に対する意識について回復傾向が続いているといえる。

今回調査より貯金の状況について新たに質問を設けているが、「貯金はしていない」という回答は 25.9%となり母子・父子・養育世帯の中で最も低く（母子世帯 50.0%、父子世帯 47.8%、養育世帯 68.1%）、「50 万円未満(合計)」（「貯金はしていない」「10 万円未満」「11～50 万円未満」の合計値）も 41.7%と最も低い（母子世帯 77.5%、父子世帯 68.1%、養育世帯 78.2%）。逆に「50 万円以上(合計値）」は 56.5%と最も多く（母子世帯 20.2%、父子世帯 31.0%、養育世帯 14.2%）、「500 万円以上」も 21.3%（母子世帯 1.6%、父子世帯 4.3%、養育世帯 1.4%）という状況である。

次に健康状態について前回調査と比較すると、調査項目を「健康(合計)」（「健康」と「おおむね健康」の合計）、「病気がち」、「在宅療養中・入院中」の3項目で再集計し比較すると、「健康(合計)」とする回答は 82.4%と 8 割以上となり前回(61.6%)よりも 20.8 ポイント増加し、「病気がち」は 6.5%と前回(15.2%)より 8.7 ポイントの減少、「療養中」は 3.7%で前回(1.6%)より 2.1 ポイントの増加となっている。

関連して、現在の不安・悩みにおいて「自分の健康」とする回答が前回同様に 1 位(55.6%、前回 56.0%)である点に変化はなくその回答の割合もほぼ同じ値となっている。「親族の健康・介護」を不安・悩みとする回答は 25.9%と前回(18.4%)よりも 7.5 ポイント増加している。このような不安・悩みも反映していると考えられるが、国や自治体への要望として「医療保障(医療費助成)の充実」とする回答は前回(32.8%)よりも 16.3 ポイント増加し 49.1%と半数近くを占めている。この点に関連する自由回答として高校や専門学校・大学等を中退して「引きこもり」状態にある子に関する悩みを訴えるものもあった。「引きこもり」は全国的にも大きな課題とされているが、寡婦世帯の支援における広い意味での家族の

健康への相談窓口を充実させることで、沖縄県内で既に実施されている引きこもり支援サービスのスムーズな利用を可能とさせることも今後重要性が高まると考えられる。

次に居住状況に関する調査結果についてみていきたい。現在の住居の形態を、「持ち家(合計)」（「持ち家(自己所有の住宅・マンション)」、「持ち家(父母等の家に同居)」の合計)、「公営住宅」、「借家・借間(合計)」（「借家(民間の借家・アパート・マンション)」、「借間(部屋を借りている)」の合計)の3項目で再集計しこれまでの調査結果と比較すると、「持ち家(合計)」は54.6%(平成15年度47.5%、平成20年度49.8%、前回64.0%)、「公営住宅」は21.3%(平成15年度14.1%、平成20年度21.3%、前回15.2%)、「借家・借間(合計)」は23.1%(平成15年度33.0%、平成20年度22.6%、前回16.8%)となり、前回調査と比較すると「持ち家(合計)」が9.4ポイント減少し、「公営住宅」が6.1%の増加、「借家・借間(合計)」が6.3ポイントの増加という状況である。関連して、現在の不安・悩みにおいて「住宅」とする回答の割合は13.0%と前回(14.4%)よりも1.4ポイント減少している。また、国や自治体への要望として「公営住宅・団地の優先入居」という回答は23.1%(平成15年度18.9%、平成20年度24.7%、前回22.4%)と0.7ポイントの増加となっている。

寡婦世帯に関しては、経済状況や現在の暮らしの状態に対する意識、貯金の状況等、母子・父子・養育者世帯と比較して状況が良くなっている傾向がみられる。しかし注意しなければならないのは寡婦世帯における「格差」への対応である。前述した貯金の状況においても、他の世帯と比較して少ないとはいえ「貯金はしていない」という回答は25.9%みられる。暮らしの状態についての意識が「大変苦しい」と回答する者の92.3%が、「苦しい」と回答する者の63.6%が貯金が10万円未満という状況である。自分の健康を不安や悩みを感じている者は半数を超えており、将来の自分自身の介護や医療に関する不安もある中、自由回答には前述したような成人した子どもの引きこもり等の状態以外にも病気や障がい、家庭生活に関するトラブルへの悩みも複数記されている。この「格差」という点に考慮しながら、寡婦世帯における対策の充実を引き続き検討していくことが必要であると考えられる。

(文責：琉球大学人文社会学部 本村真)